

# 地方だより

本欄はJARLの各地方、各支部の行事案内やその結果などを掲載するページです。次号「夏号」の原稿締切りは5月20日です。支部大会案内やコンテスト結果、そのほか各種催し物など重要事項はお早目に地方だより係まで送稿してください。

## 各地の行事予定

表中の●印はコンテストです。

### 4月

- 1日 長野県 「信州花フェスタ2019」特別局・8NOHANA(～6月16日)
- 6日 ●神奈川県 第37回非常通信訓練コンテスト
- 長崎県 2019年長崎県コンテスト(～7日)
- 7日 ●和歌山県 第31回和歌山コンテスト
- 13日 ●信越地方 第66回信越アマチュア局非常通信コンテスト(～14日)
- 20日 東京都 初心者対象CW講習会
- 愛媛県 マラソンコンテスト委員・支部運営委員会
- 東北地方 第68回オール東北コンテスト(～21日)
- 岩手県 第40回岩手県支部通信コンテスト(～21日)
- 21日 徳島県 2019年度第1回合同会議
- 長崎県 支部合同会議
- 上川宗谷 美深白樺樹液春まつり公開運用
- 27日 ●茨城県 オール茨城コンテスト第1部(～28日)

### 5月

- 1日 山形県 山形県支部会員増強企画キャンペーン(～10月31日)
- 3日 ●東京都 第41回東京コンテスト
- 4日 ●静岡県 第29回静岡コンテスト
- 5日 ●三重県 第42回オール三重33コンテスト
- 奈良県 奈良ARDF練習会
- 上川宗谷 青少年とアマチュア無線家の活性化事業
- 11日 群馬県 2019群馬県ARDF競技大会
- 関西地方 関西VHFコンテスト(～12日)
- 山口県 オール山口コンテスト・HF部門(～12日)
- 青森県・渡島半島 第17回津軽海峡コンテスト(～12日)
- 信越地方 第56回JAQVHFコンテスト(～12日)
- 12日 関東地方 2019関東地方ARDF競技大会
- 長崎県 諫早市総合防災訓練
- 大分県 支部役員会・ハム寺子屋
- 長野県 長野県QSOパーティー(前期)(～26日)
- 16日 長崎県 長崎市総合防災訓練
- 18日 千葉県 フィールドミーティング2019
- 群馬県 第47回オール群馬コンテスト(～19日)
- 山口県 第18回オール山口コンテスト・V/U部門、SHF部門(～19日)
- 19日 神奈川県 第7回かながわアマチュア無線フィールドミーティング in 宮ヶ瀬
- 埼玉県 技術講習会
- 四国地方 四国地方ARDF競技大会
- 鹿児島県 鹿児島県総合防災訓練
- 秋田県 合同会議
- 北海道地方 ARDF審判講習会
- 新潟県 第19回新潟コンテスト・7MHz・ハイバンド
- 23日 鹿児島県 霧島市総合防災訓練
- 25日 三重県 フィールドミーティング(～26日)
- 新潟県 2019新潟県ARDF競技大会
- 26日 愛知県 ちびっ子電波体験教室2019
- 長崎県 長崎県総合防災訓練
- 秋田県 第22回秋田県高校ARDF春季大会

### 信越地方 2019信越地方ARDF競技大会

### 6月

- 1日 ●神奈川県 第48回オール神奈川コンテスト
- 宮崎県 第43回宮崎コンテスト(～2日)
- 秋田県 電波の日記念運用(～9日)
- 福島県 「電波の日」記念移動運用(～2日)
- 石狩後志 2019年度石狩後志コンテスト(～2日)
- 十勝 JARL十勝支部マラソンQSO(～10日)
- 長野県 2019年ALL JA0 21 / 28MHzコンテスト
- 2日 山梨県 ハムの集い
- 岩手県 支部大会・ハムの集い
- 北陸地方・富山県 北陸ハムフェスティバル・富山県支部の集い
- 8日 ●岐阜県 第22回オール岐阜コンテスト(～9日)
- 大分県 第17回大分コンテスト(～9日)
- 山形県 第1回山形さくらんぼQSOコンテスト
- 東京都 ハムらde無線フェア
- 山梨県 第14回山梨コンテスト
- 秋田県 ハムの集い
- 山形県 クラブ代表者会議
- 宮城県 宮城通信訓練コンテスト
- 新潟県 第19回新潟コンテスト・ローバンド
- 16日 鹿児島県 きやったもんせ かごつまARDF競技大会
- 秋田県 第22回秋田県高校ARDF大会
- 渡島半島 FOXハンティング競技大会
- 22日 ●北海道地方 2019 ALL JA8コンテスト(～23日)
- 23日 ●島根県 第39回島根対全日本コンテスト
- 29日 福島県 CW交流会
- 30日 茨城県 2019いばらぎハムの集い
- 鹿児島県 電波教室(ラジオ工作会)
- 新潟県 地区研修会

### 7月

- 1日 山形県 山形県支部だより発行
- 6日 ●茨城県 第40回オール茨城コンテスト第2部(～7日)
- 7日 愛媛県 支部合同会議
- 13日 新潟県 クラブ代表者会
- 14日 埼玉県 合同会議
- 群馬県 支部大会(13日前夜祭)
- 上川宗谷 支部大会(ハムの集い)(13日前夜祭)
- 新潟県 支部大会
- 20日 関西地方 関西アマチュア無線フェスティバル(～21日)
- 青森県 第13回オール青森コンテスト(～21日)
- 21日 大分県 支部役員会・ハム寺子屋
- 長野県 支部大会(20日前夜祭)
- 27日 ●鹿児島県 第29回鹿児島コンテスト(～28日)
- 28日 神奈川県 技術講習会
- 埼玉県 技術講習会
- 新潟県 第16回全国高等学校ARDF競技大会

### 8月

- 10日 ●北陸地方 JA9コンテストVU2019(～11日)

# 関東地方

## 地方本部

### 2019 関東地方 ARDF 競技大会

日時 5月12日(日) 受付08:00~09:00  
 集合場所 群馬県前橋市嶺1300 嶺公園  
 競技部門 スプリント競技部門  
 競技クラス・競技方法 JARL 制定の ARDF 競技の実施方法による  
 参加費 ○JARL 会員一般:2,000円 ○非会員:4,000円 ○22才以下:1,000円 ※昼食なし・保険料含む  
 申込方法 ○Eメール:JARL 様式の申込書・誓約書を PDF を添付し 7m3rmd@jarl.com 宛て(メールにて返信) ○郵送:JARL 様式の申込書, 誓約書・返信用封筒(82円切手を貼り本人宛名を必ず記入) ※参加費は同封せず, 振込でお願いします  
 参加費支払方法 ○ゆうちょ銀行 記号10470 口座番号5175651 口座名義 群馬 ARDF クラブ ○銀行等振込 ゆうちょ銀行 店名〇四八(ゼロヨンハチ) 店番048 普通口座 0517565 口座名義 群馬 ARDF クラブ  
 申込先 〒360-2464 群馬県富岡市南蛇井1207-2 清水茂 宛て  
 受付締切日 5月1日(水/祝) 必着  
 問合せ先 清水 茂 Eメール 7m3rmd@jarl.com  
 その他 前日の5月11日(土)には群馬県支部 ARDF 144MHz 競技大会が開催されます

## 東京都

### 第41回東京コンテスト

※変更点 ○青少年層の拡大の一助のため新たに参加部門としてヤング部門を電信電話部門に設けました ○電子ログ提出に関する事項を書き換えました  
 日時 5月3日(金/祝) 09:00~15:00JST  
 参加資格 国内アマチュア局(移動運用する局も含む), SWL ※社団局・特別局・特別記念局(以下「社団局等」という)は除く  
 使用周波数帯 ○電信:21MHz~144MHz帯 ○電話:21MHz~144MHz帯 ※JARL コンテスト使用周波数帯による  
 参加部門・種目・コード(別表) 注1) 電信電話部門は

(別表) 参加部門・種目・コード

部門	種目	都内局		都外局	
		一般	ヤング	一般	ヤング
電信	オールバンド	1CA		2CA	
	21MHz帯	1C21		2C21	
	28MHz帯	1C28		2C28	
	50MHz帯	1C50		2C50	
	144MHz帯	1C144		2C144	
電信電話	オールバンド	1XA	1YA	2XA	2YA
	21MHz帯	1X21	1Y21	2X21	2Y21
	28MHz帯	1X28	1Y28	2X28	2Y28
	50MHz帯	1X50	1Y50	2X50	2Y50
	144MHz帯	1X144	1Y144	2X144	2Y144
	SWL	1XSWL	1YSWL	2XSWL	2YSWL

電話のみによる場合も含む 注2) SWLの種目はオールバンド・シングルバンドの区別をしない 注3) ヤング部門の局のオペレータはコンテスト開催当日現在の年齢18才以下とし, ゲストオペ, マルチオペでの運用はできないが, 青少年の育成という観点を考慮してベテランが付いてのアシストは可。開局年数を問わない。サマリーシートの意見欄に, オペレータの年齢を明記 ※明記なき場合は, 一般部門へのエントリー  
 呼出 ○電信「CQ TK TEST」 ○電話「CQ トウキョウ コンテスト」

コンテストナンバー ○都内局:シグナルレポート RS (T) + 自局の運用地点を示す市区町村ナンバー ○都外局:シグナルレポート RS (T) + 自局の運用地点を示す道府県ナンバー 例1) 相手局の RS (T) が 59 (9), 自局の運用場所が町田市の場合のコンテストナンバーは 59 (9) 010 例2) 自局の運用場所が山梨県の場合は 59 (9) 17 ○都外局同士の交信も有効

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○2波以上の電波(バンドの異なる場合も含む)の同時発射 ○コンテスト中の運用場所変更

得点・マルチプライヤー [アマチュア局] ○得点: 完全な交信で相手局が都内局2点, 都外局1点 ○マルチプライヤー: 各バンドで交信した異なる都内の市区町村と道府県数 [SWL] ○得点: 完全な交信をした都内局を受信2点, 都外局1点 ○マルチプライヤー: 各バンドで受信した異なる都内の市区町村と道府県数 注1) 同一バンド内における重複交信は, 電波型式が異なっても得点やマルチにはならない 注2) SWLは,

### 地方だより記事の掲載について

- コンテスト規約の中で, 電波法のように当然守らなければいけない事柄のほか, 掲載している規約の違反による失格事項などについては, 省略しています。
- 各行事の開催報告などは編集の都合上, 割愛させていただいている場合があります。あらかじめご了承ください。

### JARL 主催コンテスト使用周波数帯

●各地方コンテストの使用周波数帯の参考として, ご利用ください。

周波数帯	電信
3.5 MHz帯	3.510 ~ 3.530
7 MHz帯	7.010 ~ 7.040
14 MHz帯	14.050 ~ 14.080
21 MHz帯	21.050 ~ 21.080
28 MHz帯	28.050 ~ 28.080
50 MHz帯	50.250 ~ 50.300
144 MHz帯	144.050 ~ 144.090
430 MHz帯	430.050 ~ 430.090

周波数帯	電話
3.5 MHz帯	AM/SSB 3.535 ~ 3.570
7 MHz帯	AM/SSB 7.060 ~ 7.140
14 MHz帯	AM/SSB 14.250 ~ 14.300
21 MHz帯	AM/SSB 21.350 ~ 21.450
28 MHz帯	AM/SSB 28.600 ~ 28.850
	FM 29.200 ~ 29.300
50 MHz帯	AM/SSB 50.300 ~ 51.000
	FM 51.000 ~ 52.000
144 MHz帯	AM/SSB 144.250 ~ 144.500
	FM 144.750 ~ 145.600
430 MHz帯	AM/SSB 430.250 ~ 430.700
	FM 432.100 ~ 434.000

※1200 MHz帯以上の周波数帯については総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」によるものとする。

JARL NEWS 2018年秋号、2019年冬号の「JARL 主催コンテスト使用周波数帯」の一部に誤りがありました。お詫びし訂正いたします。

注1)の交信を受信と読みかえる 注3)アマチュア局は交信した局の中に社団局等が含まれる場合この交信を得点に計上してよい 注4)SWLは受信した個人局の交信相手に社団局等が含まれる場合この受信を得点に計上してよいが、逆に社団局等が他の局と交信しているのを受信して得点に計上することはできない

**総得点** ○オールバンド：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプレイヤーの和 ○シングルバンド：当該バンドで得た得点×当該バンドで得たマルチプレイヤーの和

**都内JARL登録クラブの得点、順位** 都内JARL登録クラブの構成員(個人局)から申告された総得点をクラブごとに計上し、順位を決定し3位まで表彰 ※サマリーシートのクラブ対抗欄の登録クラブ番号を正確に記入することとし、クラブ名等のみの場合は対象としない

**賞** 各部門、種目の書類提出局数に応じて賞状(入賞者はJARL会員とする) ○都内局は各種目の3位まで ○都外局は各エリアの参加数に応じ、10局以下：1位まで、11局以上20局以下：2位まで、21局以上：3位まで ○JARL NEWS発表後に賞状を直接本人に郵送、各アワードも同様

**書類提出** [紙ログ]○JARL制定のサマリーシート・ログシート、またはこれと同形式のものを使用(A4サイズ厳守) ○参加局は、全部門を通じて1つの種目のみにサマリーシート・ログシートを提出 ○サマリーシートに「コンテスト名称」「参加部門・種目コード」「コールサイン」などを記入 ○提出先：〒166-0012 東京都杉並区和田1-44-8 可見長英 [電子ログ(Eメール)]○提出先：jarltokyo@gmail.com ○JARL形式に準じるが、原則としてJARLコンテスト電子ログ・サマリーシート作成ページのVERSION=R1.0とする。全文をメール本文に貼り付けて送信(参考：VERSION=R1.0支部HPコンテスト規約、東京都支部主催コンテスト、ログ・サマリー提出用ツールの項) ○Eメールのsubject(主題：タイトル)は、提出局のコールサイン(例：JA1\*\*\*/1など) ○JARL形式に準じない申請書は不可とし、申請書を添付ファイルで提出したものはウイルス対策等に鑑み、書類不備扱い ○自動返信による書類受付の返信メールを送信した際、書類のフォーマット、記載内容に関しての不備の有無までは示していない。なお、gmailは特定のプロバイダーを受け付けないことがあったり、自動返信がされない場合もあるので留意 ○サマリー・ログシートにマルチ、得点は必ず記載。記載のないものは書類不備扱い ○電子ログの受付に関し、システム上の問題等によりメールの再送信もしくは郵送での提出をお願いすることがあり、システム上の問題が発生した場合に、やむを得ず電子ログの受付を中止する場合があります ※あらかじめHP上で告知 ○社団局等は参加資格がないため書類提出不可

**締切** 5月31日(金)必着

**発表** 入賞者はJARL NEWS 地方コンテスト結果で発表、全参加者の成績は支部HP (<https://www.jarl-tokyo.org/wp2/>)で発表するが、発表の順序は前後することがある

**その他** 前記以外のルールは原則としてJARLコンテスト規約に準ずる

**【市区町村島】**002八王子市 003立川市 004武蔵野市 005三鷹市 006青梅市 007府中市 008昭島市 009調布市 010町田市 011小金井市 012小平市 013日野市 014東村山市 015国分寺市 016国立市 019福生市 020狛江市 021東大和市 022清瀬市 023東久留米市 024武蔵村山市 025多摩市 026稲城市 028羽村市 029あきる野市 030西東京市 101千代田区 102中央区 103港区 104新宿区 105文京区 106台東区 107墨田区 108江東区 109品川区 110目黒区 111大田区 112世田谷 113渋谷区 114中野区 115杉並区 116豊島区 117北区 118荒川区 119板橋区 120練馬区 121足立区 122葛飾区 123江戸川区 201瑞穂町 202日の出町 203松原村 204奥多摩町 401大島町 402利島村 403新島村 404神津島村 411三宅村 412御蔵島村 421八丈町 422青ヶ島村 431小笠原村

**【東京コンテストアワード】**○「6 Hours Worked Tokyo 全市賞」、「同全区賞」「同全郡・島賞」を、本コンテスト時間内に全市(002~030)、全区(101~123)、全郡・島(201~204の4マルチプレイヤーと401~431のうちの1マルチプレイヤー計5マルチプレイヤー)とそれぞれ完全な交信が成立した局に発行 ○シングルバンド、マルチバンドの制限はない ○特記なし ○申請先：コンテスト関係書類提出先と同じ ○申請方法：サマリーシート下部(意見欄)に「アワードを希望する旨」、「全市賞」「全区賞」「全郡・島賞」アワードの種別を明記。返信用切手と封筒は不要 ※参加証はJARLビューローの業務軽減のため廃止

## ハムらde無線フェア

**日時** 6月9日(日)10:00~16:00(展示は15:00頃まで)

**場所** 羽村市産業福祉センター 〒205-0003 東京都羽村市緑ヶ丘2丁目11-1

**交通** JR青梅線羽村駅東口から徒歩で約8分~14分 ※施設周辺に有料駐車場あり

**内容** 誰でも参加可、フリーライセンスからドローン空撮を希望する人たちとハム(アマチュア無線)が一緒になって、電波で遊びと学びの各ジャンル別セミナーや無線機器展示、クラブ紹介、アイボール情報交流会、不用品・不要中古品交換、JARL新スプリアス対応相談コーナー、ニューカマーやビギナー相談コーナー、地域の羽村市等紹介コーナー等含めた無線フェアを開催します。QSLカードのJARLビューローへの転送受付、お話し入会・新規・継続手続受付等 ※詳細は支部HPで

**問合せ先** 東京都支部長 澤田倉吉JG1DKJ Eメール：jg1dkj@jarl.com ☎070-5575-3386

## Report 東京都支部登録クラブ代表者会議開催

当支部では登録クラブが約110団体あるため、2018年11月18日連絡先が東京西側にあるクラブと25日は連絡先が東京東側等にあるクラブに分け、府中市にある多摩交流センター会議室にて代表者会議を開催しました。

内容は、参加各登録クラブの活動状況と当支部の活動報告と行事予定について、JARLによる新スプリアス対応についての説明、25日は高尾会長によるJARLの現状



と最近の取り組みについて講演をいただいた。



▲11月18日開催



▲11月25日開催

#### Report ニューカマー&ニューマシーンセミナー開催



2019年1月20日、武蔵野市芸能劇場小ホールにてJAIA等の協力によりニューカマー&ニューマシーンセミナーを受講者56名で開催しました。

はじめに「アマチュア無線技士国家試験資格に挑戦して」と題してブラインドハムのJJILAG野村皇輝氏によるハムへの思いを講演していただき、ニューカマー局の個別相談希望者約10名については、別室で説明をおこなった。

小ホールでは、各メーカーの担当者による最新の無線機器等について説明と展示があり、ここでしか聞けない特徴ある機能など参加者が興味を引くニューマシーン等について聞く・見る・触ることができた。

#### Report 東京都支部大会開催

2019年2月3日、武蔵野市公会堂にて約250名の参加

による支部大会を開催しました。

来賓には、開催市の松下玲子武蔵野市長はじめに、小美濃安弘武蔵野市議会議員、7L3CVN 藪原太郎武蔵野市議会議員も参加、司会はJARL広報大使となったMasacoさんで、高尾JARL会長による「JARLの現状と最近の取り組み等について」講演をいただき、「海外の世界を見れば」と題してハム用ソフト SWISSLOG の内容と使い方についてJA8CCL 木下重博氏に特別講演をしていただいた。支部登録クラブの紹介やMasacoさんのミニコンサート、お楽しみ福引抽選会などがホールでおこなわれ、2階会議室では、アツデン(株)、第一電波工業(株)、EDC、ICOM、YAESU、ハムショップフレンズ等の展示、KCJ、武蔵野クラブの紹介コーナーが設けられました。



### 神奈川県

#### 「第7回かながわアマチュア無線フィールドミーティング in 宮ヶ瀬」

アマチュア無線を楽しんでいる皆様との親睦を図るとともに、これからアマチュア無線を始めたい方や一般の方にもアマチュア無線の楽しみを知っていただくことを目的に、毎年移動運用に最適な新緑の5月第3日曜日に「かながわアマチュア無線フィールドミーティング in 宮ヶ瀬」を開催しています。今年で7回目の開催となりますが、昨年は一般来場者も含め570名もの来場者をお迎えし盛大に開催することができました。今年もJARLの会員増強企画とさらに連携を強め、無線機器を中心としたフリーマーケット(ジャンク市)を中心に、例年通りJA1YAAの公開運用・子供さんを対象にした宝探しゲーム(ミニFOXハンティング)やラジオ製作教室・移動運用車両コンテストなど多彩な内容で開催する予定です。JARL会員の方はもちろん、これからアマチュア無線を始めたい方など、一般入場者を含めどなたでも無料で自由に参加することができます。開催要項の詳細、フリーマーケット等の出店者のご案内については、支部HP (<http://www.jarlkn.info>) にて随時ご案内します。新緑の季節、自然環境に恵まれた宮ヶ瀬ダムの湖畔で、ご家族お揃いでお楽しみください。

日時 5月19日(日)10:00~15:00(雨天の場合は中止)

場所 宮ヶ瀬湖畔園地、宮ヶ瀬水の郷商店街、宮ヶ瀬けやき広場 神奈川県愛甲郡清川村宮ヶ瀬940-5 ○駐車場:1日500円 ○小田急小田原線「本厚木駅下車北口より神奈中バス5番乗り場宮ヶ瀬行きに乗りし、終点宮ヶ瀬下車(約60分)

開会式 10:00からイベントの開会式 JA1YAA/1公



開 移動運用 宮ヶ瀬から日本、世界に向けて、JALYAA/1の電波を発信します(HF、U/Vでの運用を予定)移動運用は、JARL会員であれば、誰でも参加できますので、運用希望のJARL会員は、無線従事者免許とJARL会員証を持参

ジャンク市・フリーマーケット 無線機器、部品、パソコン機器、家電、玩具、書籍、衣類等を販売する予定です。出店者を大募集(出店費は無料、JARL会員でなくても可)。昨今、公共の場ではジャンク市などの開催が難しくなっていますが、宮ヶ瀬ではオールフリー。貴重な掘り出しものをお探しください。※出店希望の方は支部HPを確認

宝探しゲーム(ミニFOXハンティング) 無線の電波を使って、宝探しゲームをおこないます。宮ヶ瀬湖畔の広い「けやき広場」にお宝(微弱送信機)が隠されています。どのようにして探すかは当日のお楽しみ。小学生以下のお子様(保護者同伴)が参加できます

無線機器・アンテナメーカー・無線機販売店展示 無線機器やアンテナメーカー等の展示即売コーナーを開設。思わぬ掘り出し物があるかも知れません

ラジオ製作教室 部品から組み立てて、ラジオを作って受信してみましょう。スタッフが製作方法を懇切丁寧に指導します。先着20名までキット代無料でチャレンジいただけます ※製作希望の方は支部HPを確認ください

移動運用車両コンテスト アマチュア無線を楽しむために、無線機器を設置した自家用車、二輪車(軽車両を含む。以下「車両等という」)等を展示します。普段運用している車両等を公開してください。素晴らしいと思った移動運用車両に投票をお願いします ※コンテストにエントリーを希望される方は支部HPを確認ください

アイボール&ハンディー機 QSO コンテスト より多くの方とアイボール若しくは持参のハンディー機やモバイル機等(以下ハンディー機等という)で交信し、既定の用紙に記載してください。自分と同じアルファベットを使用するサフィックスのコールサイン(文字並びの順番は問いませんが、1文字を複数対応は不可)の方を探してください。2文字以上合えば1点としてカウント、3文字合えばマルチもカウント(ファースト局はマルチ1)、若しくは持参のハンディー機等を使用して交信してください。アイボール得点や交信局数上位者に記念品を贈呈

アマチュア無線PR、相談、JARLコーナー アマチュア無線の魅力をお伝えします。また、各種ご相談を広く受けさせていただくほか、JARLコーナーとして、お試し入会等新規会員の入会申込みや継続会費・個人賛助会員の受付、QSLカードの転送なども実施します  
電波適正利用PR、相談コーナー 電波を正しくご利用いただくためのPRコーナーです。不法電波等に対する取り組みを紹介します。また、電波に関するお困りのことがあればお気軽に相談ください

JARL会員増強連携地元PRコーナー JARL会員増強企画と連携しており、当日お試し入会や催事限定入会金免除でJARLに入会された方や継続会費・個人賛助会員入会・継続会費等を納入いただいた方に地元名産品(500円相当)を記念品として贈呈するほか、宮ヶ瀬周辺の魅力をお伝えします。ぜひ、宮ヶ瀬を楽しんで

ください

移動運用車両コンテスト表彰式・閉会式 移動運用車両コンテスト参加者の表彰式を14:30より、閉会式を引き続きおこないます

地元コミュニティFM放送局「宮ヶ瀬レイクサイドFM」のスタジオ見学会 会場のすぐ近くに放送スタジオがある「宮ヶ瀬レイクサイドFM放送局(83.6MHz)」のスタジオ見学会を実施します

参加費 無料 昼食は施設内の飲食店が利用可能(観光協同組合とコラボして、料金割引を交渉中)ですが、新緑が一番映える時期でもありますので、お弁当持参で家族そろってのピクニックも楽しめます

出店・各種参加について ジャンク市・フリーマーケットへの出店、ラジオ製作教室への参加、移動運用車両コンテスト(普段移動運用に使用している車両を歓迎)へのエントリーについては事前受付となっています。それぞれの出店・参加方法については、支部HPをご確認ください

連絡周波数 当日432.42MHz付近(FM)をワッチしておりますが、基本的に誘導はおこないません

## 第48回オール神奈川コンテスト

日時・使用周波数 6月1日(土) ○(ステージ1) 15:00~18:00(JST):14/21/28/50/1200/2400MHz帯 ○(ステージ2) 21:00~24:00(JST):1.9/3.5/7/14/430MHz帯 ※電信(CW)、電話(AM、SSB、FM)による各バンドにおける使用周波数帯は、下記のとおり ①1.9MHzバンドは全周波数 ②3.5MHz~430MHzの各バンドはJARL主催コンテスト使用周波数帯の指定による ③1200MHz、2400MHzバンドは総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区分」による ④A2A電波による電信はAM/SSB、F2A電波による電信はFMの使用周波数帯を用いる ⑤各バンドの呼出周波数、デジタル呼出周波数、非常通信周波数は使用しない

参加資格 日本国内のアマチュア無線局

交信相手局 ○神奈川県内で運用する局(県内局):全ての国内局 ○神奈川県外で運用する局(県外局):神奈川県内で運用する局(県内局)

呼出 ○県内局 電信「CQ KN TEST」電話「CQ 神奈川コンテスト」 ○県外局 電信「CQ KNX TEST」電話「CQ 神奈川コンテスト」こちらは県外局

コンテストナンバー ○県内局:RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す神奈川県内の市・郡・区ナンバー ○県外局:RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す都府県(小笠原を含む)、北海道の地域ナンバー 例)横浜市中区から運用の県内局(電話):59110104

参加部門・種目・コードナンバー(別表) 注1)電信電話部門は、「電信および電話」または「電話」の交信による 注2)シングルオペは、コンテスト中の運用に関わる全てを一人でこなすものとし、それ以外はマルチオペ ※単一オペレーターによる運用での社団局からのシングルオペ参加、ゲストオペレーター制度を活用した個人局からのマルチオペ参加も可 注3)シングルオペ・オールバンド種目には、2つ以上の周波数帯を使用した場合にのみエントリーできる ※例えば

(別表) 参加部門・種目・コードナンバー

部門種目		コードナンバー			
		電 信		電信電話(注1)	
		県内局	県外局	県内局	県外局
シングルオペ (注2)	オールバンド (注3)	KCSA	XCSA	KXSA	XXSA
	ジュニア・ オールバンド (注4, 5)	KCSJA	XCSJA	KXSJA	XXSJA
	HF-Low (1.9/3.5/7MHz) バンド(注3, 6)	KCSHL	XCSHL	KXSHL	XXSHL
	HF-High (14/21/28MHz) バンド(注3, 6)	KCSHH	XCSHH	KXSHH	XXSHH
	50MHz バンド	KCS50	XCS50	KXS50	XXS50
	144MHz バンド	KCS144	XCS144	KXS144	XXS144
	430MHz バンド	KCS430	XCS430	KXS430	XXS430
	UHF (1,200/2,400MHz) バンド(注3, 6)	KCSU	XCSU	KXSU	XXSU
マルチ オペ (注2)	オールバンド (注5)	KCMA	XCMA	KXMA	XXMA
	ジュニア・ オールバンド (注4, 5)	KCMJA	XCMJA	KXMJA	XXMJA

3.5MHzバンドと7MHzバンドの2つを使用した場合には、オールバンド種目もしくはHF-Low(1.9/3.5/7MHz)バンド種目のいずれか一方を選択してエントリー可 注4)ジュニアには、運用するオペレーターの年齢が18歳以下(マルチオペ・ジュニアでは、全てのオペレーターの年齢が18歳以下)の場合にのみエントリーできる 注5)シングルオペ・ジュニア、マルチオペは、使用する周波数帯の数に関係なくオールバンド種目にエントリーしたものとみなす 注6)HF-Low(1.9/3.5/7MHz)バンド、HF-High(14/21/28MHz)バンド、UHF(1200/2400MHz)バンドの各種目には、それぞれの種目に含まれる1つ以上の周波数帯を使用した場合にエントリーできる ※1.9MHzバンドのみを使用した場合は、電信電話部門にはエントリー不可  
得点 ○コンテストナンバー交換が完全にされた交信を1点 ※県外局同士の交信は無効(0点)とし、また同一バンド内における同一局との重複交信は、たとえ電波型式が異なっていた場合であっても、1交信のみを得点とし、それ以外は0点

**マルチプレイヤー** ○県内局：相手局の運用場所を示す異なる神奈川県内の市郡区、神奈川県以外の異なる都府県(小笠原を含む)、北海道の地域 ○県外局：相手局の運用場所を示す異なる神奈川県内の市郡区

**総得点** ○各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチプレイヤー数の和

**禁止事項** ○クロスバンド、クロスモード、レピータによる交信 ○同一時間帯ステージ中における運用場所の変更、同一時間帯ステージ中におけるマルチオペ局の複数地点からの運用 ※例えば時間帯ステージ1での運用をある一箇所の移動先地点からおこない、時間帯ステージ2での運用を常置場所あるいはもう一箇所の別の移動先地点からおこなうことは可。このような

場合、送信する自局の運用場所を示すコンテストナンバーが時間帯ステージごとに異なることも可。ただし運用場所の一方が神奈川県内、他方が神奈川県外となる場合は、いずれか一方の地点における運用のみを選択し、参加部門が県内局もしくは県外局のどちらか一方となる審査対象書類を提出 ○シングルオペ局の同一または異なるバンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○マルチオペ局の同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○同一オペレーターが複数参加局間で掛け持ち運用(ゲストオペレーターなどによる複数シングルオペ局間、シングルオペ局とマルチオペ局間、複数のマルチオペ局間などでの運用)をした場合における当該複数参加局それぞれからの審査対象書類の提出 ※このような運用をした場合、同一オペレーターが複数の審査対象参加局の間で重複しないように、いずれか1つの参加局からのみ審査対象書類を提出することは可

**書類提出** ○JARL制定のサマリーシート、ログシート(または同形式)を使用 ○Eメールによる書類提出：電子ログ書類としてJARL主催コンテストにおける所定の様式(JARL推奨旧フォーマット(R1.0))で作成したデータをテキストメールの本文または添付ファイル(テキスト形式ファイルに限る)として提出先メールアドレスに送信 ○紙によるサマリー・ログ書類は、手書きのもののみを受け付け ○全部門、時間帯ステージ1とステージ2を通じて、いずれか1つの種目のみに書類を提出(ステージ1とステージ2からそれぞれ1種目ずつの書類を提出することは不可)またオールバンド種目に参加の場合は、ステージ1とステージ2の両方のログを合わせた書類を1つだけ提出(どちらか一方のステージのみの書類によるオールバンド種目参加も可) ※審査の対象とすることを希望しない交信については、チェックログとしての提出を推奨。チェックログ扱いを希望する交信については、ログシートにおいて当該交信の得点を0点とし、サマリーシートの意見欄等に希望するチェックログ扱い内容を明記 ○常置場所以外に移動して運用した局は、運用場所を書類に明記 ○ジュニアの場合はオペレーターの年齢を、マルチオペの場合はオペレーターリスト(無線従事者資格、コールサインもしくは氏名)をサマリーシートの意見欄等に明記 ○交信局数が100局を超える紙ログ書類を郵送で提出する場合、重複する交信、マルチプレイヤーの確認書類(チェックリスト)を添付(様式不問)

**締切** 6月22日(土)(電子メール着または消印有効)

**提出先** [Eメール]○送信先メールアドレス：jarlkncontest+akn@gmail.com ○送付可能な形式：JARL形式に準じるテキスト形式、送信件(Subject)名：エントリーするコールサイン(例：JA9SCB/1) [紙ログ]○〒244-0842 神奈川県横浜市栄区飯島町2070-16 今村明弘(JA9SCB)宛(封筒には、オール神奈川コンテストログ在中と朱書き)

**賞** ○全ての部門種目ごとに、参加局数が10局以下の場合1位、11局から20局以下の場合2位まで、21局以上の場合3位までの順位の局を神奈川県支部ハムの集いで表彰、賞状を贈る ○ハムの集いに出席されなかった表彰対象局には、集い終了後に賞状を郵送

**失格事項** ○本規約に定める事項に違反した場合 ○その他JARL主催コンテスト規約に準じる失格事項

**結果発表** ○支部HP (<http://www.jarlkn.info/>), JARL NEWSなどで公表 ○電子メールによる書類提出者には、電子メールで結果表(案)をお知らせ ○返信先を明記して切手を貼った封筒(SASE)を同封の紙ログ書類提出者には、郵送で結果表を返信

**その他** ○本規約に明記なき事項についてはJARL主催コンテスト規約に準じる

**問合せ** ○本規約に対する問合せは、書類提出先まで封書(返信先を明記して切手を貼った封筒(SASE)を同封)もしくは、問合せ先メールアドレス(jarlkncontest+request@gmail.com)まで

**【神奈川県内の市郡区ナンバー一覧】** [横浜市内の区]

鶴見区110101 神奈川区110102 西区110103 中区110104 南区110105 保土ヶ谷区110106 磯子区110107 金沢区110108 港北区110109 戸塚区110110 港南区110111 旭区110112 緑区110113 瀬谷区110114 栄区110115 泉区110116 青葉区110117 都筑区110118 [川崎市内の区] 川崎区110301 幸区110302 中原区110303 高津区110304 多摩区110305 宮前区110306 麻生区110307 [相模原市内の区] 緑区111001 中央区111002 南区111003 [神奈川県内の市] 横須賀市1102 平塚市1104 鎌倉市1105 藤沢市1106 小田原市1107 茅ヶ崎市1108 逗子市1109 三浦市1111 秦野市1112 厚木市1113 大和市1114 伊勢原市1115 海老名市1116 座間市1117 南足柄市1118 綾瀬市1119 [神奈川県内の郡] 愛甲郡11001 足柄上郡11002 足柄下郡11003 高座郡11004 中郡11006 三浦郡11007 ※横浜市, 川崎市, 相模原市の各市は、区ナンバーを使用 ※都府県(小笠原を含む)・北海道の地域ナンバーは、「JARLコンテストで使用する都府県・北海道の地域・番号表」に準じる ※北海道札幌市は石狩地域の区域、沖ノ鳥島、南鳥島、硫黄島は小笠原の区域に含まれる

### 技術講習会「電波障害対応COMMONモード フィルター製作とVNWAでの測定」

**日時** 7月28日(日)10:00~15:30(予定) ※当初計画では、7月21日でしたが今年は選挙の年で、会場が投票所となるため1週間遅れの開催となりました。

**場所** 県立かながわ労働プラザ(Lプラザ)1階オープンスペース <http://www.zai-roudoufukushi-kanagawa.or.jp/~l-plaza/> 〒231-0061 横浜市中区寿町1-4 ☎045-633-5413

**交通** JR根岸線石川町駅下車徒歩3分 ※駐車場は限られた台数です。できるだけ、電車・バスを利用ください

**講師** 神奈川県支部技術指導委員長 JH10HZ 片倉由一

**定員** 先着順に30名を予定(製作するAキット, Bキットともに最大15名)

**会費** 製作するキットにより会費が異なります ※昼食費, 材料費含む ○Aキット(200W仕様)JARL会員: 2,000円, JARL非会員: 2,500円 ○Bキット(500W仕様)JARL会員: 3,000円, JARL非会員3,500円

**内容** 電波障害とCOMMONモードフィルターの製作を題材にした講習を実施。実際の電波障害について学習したあと、電波障害に対応するCOMMONモードフィルターを製作、自分の製作したCOMMONモードフィルターの性能をVNWA(ベクトルネットワークアナライザー)で測定を実施します。自分で製作したCOMMONモードフィルターの性能・効果等が目で見分ける講習会です。

時間があれば、自作アンテナや小型のメーカー製アンテナをVNWAを使用して測定、アンテナの特性等を測定していただくことも可能。ぜひ、COMMONモードフィルターの製作にチャレンジしてみませんか。ベテランの講師がCOMMONモードフィルターをキットとして用意。昨年の講習会で作成したものよりグレードアップしたキットとなっており、どなたでもメーカー製に匹敵(試作品の実測ではメーカー製のものより優れた結果が出ています)するCOMMONモードフィルターを簡単に製作できます。

**申込方法** 例年、受付開始から数日で定員となっておりますので、受付開始は6月1日(土)からとし、それ以前の消印・タイムスタンプは無効 ○往復ハガキ: ①「AキットCOMMONモードフィルター製作・測定講習会参加希望」または「BキットCOMMONモードフィルター製作・測定講習会参加希望」と明記, ②住所, ③氏名, ④電話番号, ⑤コールサイン(お持ちの方)を記入, 下記の住所まで郵送 ※折返し受講証を発送 〒225-0005 横浜市青葉区荏子田2-6-6 森野 富士彦 ☎045-902-6416 ○Eメール: 件名「AキットCOMMONモードフィルター製作・測定講習会参加希望」または「BキットCOMMONモードフィルター製作・測定講習会参加希望」, 上記②から⑤の項目を、JFINEF森野: jflnef@jarl.comまで、折り返し参加確認をメールで返信

**締切** 往復ハガキ, Eメールとも6月30日(日)必着

### Report 「かながわアマチュア無線非常通信ネットワーク」ロールコール終わる

2018年12月2日に恒例となりました「かながわアマチュア無線非常通信ネットワーク」のロールコールが実施されました。延べ交信局数は、136局と神奈川県内、隣接地域の多数のアマチュア無線局多数のご参加をいただきました。

また、今回も県内登録クラブのオペレーション技術向上を図ることを目的に、JARL神奈川県支部所属の登録クラブからキー局を公募させていただきましたところ、神奈川県海老名市内のコミュニティFM放送局(FMカオンの)登録クラブFMカオン・アマチュア無線クラブ(JQ1ZGH, 代表者JQ1NDH佐藤修一氏)・川崎市内を中心に活動する登録クラブ川崎市アマチュア無線情報ネットワーク(JO1ZBX, 代表者JJ1CNI榎本 武氏), 茅ヶ崎市内を中心に活動する登録クラブ茅ヶ崎セフティコミュニティアマチュア無線クラブ(JQ1ZQQ, 代表者JA1DIR中野久夫氏)の3クラブからお申し出をいただき、それぞれ海老名市・川崎市・茅ヶ崎市から運用していただきました。2時間という制約された時間の中ではありましたが、ハンディー機等の移動局を重点にスムーズなオペレーションをしていただき、過去最多の方にチェックインしていただくことができました。



FMカオン・アマチュア無線クラブでは、昨年からアマチュア無線にスポットを当てた放送もスタートしており、今後はコミュニティFM放送局との連携による地域情報の発信や行政との連携による情報発信・非常通信等に活用していただきたいと思います。毎年12月第1日曜日に実施しておりますので、多数の方のチェックインをお願いします。

### Report 新年アイボールパーティ終わる



2019年1月20日、恒例の新年アイボールパーティが横浜市中区の神奈川県立かながわ労働プラザ(Lプラザ)レストラン「味采」において、JGIKTC高尾JARL会長、JHILWP島田JARL関東地方本部長、JAINVF吉沼JARL理事、JAIHQG有坂JARL顧問を来賓にお招きし、県内のアマチュア無線家65名の参加をいただき盛大に開催されました。

県支部役員JOIVSE三枝さんの司会により、JFINEF森野神奈川県支部長の挨拶の後、JARL高尾会長・島田関東地方本部長・吉沼理事・JARL有坂顧問からご祝辞をいただき、出席最高齢者JNIIKT橋川OM(88歳)の乾杯で幕を開けました。参加会員相互の歓談に花が咲き、来賓の方とも有意義なアイボールをさせていただくことができました。その後、皆様お待ちかねのビンゴゲームや無線機器のオークションで大いに盛り上がりました。最後には県支部恒例の参加者全員に当たる抽選会がおこなわれ、ハンディー機2台をはじめ、JARL会長賞、関東地方本部長賞等商品多数が授与されました。最後は、年男・年女で参加の9人を代表し、前JARL理事のJAILVB伏見OMの一本締めで盛会のうちに幕となりました。

ご多分に漏れず参加者の年齢構成は高齢化社会の縮図ではありましたが、中には10代のYLさんの顔もあり、新しい年の初めに、今年も楽しく安全にアマチュア無線を楽しめることを確かめ合う等有意義な1日でした。神奈川県内のアマチュア無線家の賀詞交歓会ともいえるこの催し、来年は、1月第3日曜日に開催予定ですので、多数の方のご参加をお願いします。

### Report 技術講習会「CWQSO実践講座」終わる



2019年2月17日、横浜市中区の神奈川県立かながわ労働プラザ(Lプラザ)において、CW QSO実践講座が開催

されました。

本講座は、毎年、県内外から多くの方が参加されてる人気の講座で、今年も、「CWヒヨコクラブ(略称CHC)」の全面的なバックアップをいただいて開催されました。CHCは、過去に本講座を受講した方のOB有志が中心となって活動する任意団体で、CW技術の向上を目指してロールコールや各種技術講習会・情報交換等がおこなわれるなど、名実ともに充実したCWに特化したアクティブなクラブです。今年はお天気の影響もなく、遠くは岐阜県や三重県をはじめとして、静岡県や茨城県、栃木県、埼玉県、東京都等の関東各県や県内から多数の参加者をお迎えし、受講者は28名(32人申込みで風邪などで4人欠席)となりました。

当日は、長年本講座を担当していただき読売1万局賞も受賞している支部役員JJJGI西山昭司OMを講師に、CHCヒヨコクラブからも10名の応援をいただき、電鍵の扱い方からコンテスト交信の秘蔵テクニックまで、CWの奥義を受講、参加者同士の模擬交信でお互いの腕を磨くことができました。これまでCW交信がうまくできなかった参加者も、生まれ変わったように上達するなど、効果は絶大で、3年前から始まった、講習会終了後の午後9時から講習会参加者を対象としたCWによる臨時ロールコールも、144.030MHzで実施され、多くの方がCWデビューを果たすなど、参加者の皆さんの今後の活躍が期待されます。また、CWは1日の講習会で完結するものではありません。何よりもやる気と継続が上達の基本です。講習会参加者の中にはすぐにでも、コンテストに参加できそうな腕前の方もおり、今後の活動が楽しみです。昨今、パソコンを有効に活用したQSOスタイルも一般的となっておりますが、基本は受信力と言っても過言ではありません。例年この時期にCW講習会を実施しておりますので、来年も多くの方のご参加をお願いします。

## 千葉県

### フィールドミーティング2019

日時 5月18日(土) 10:00~15:00

場所 長生村文化会館 千葉県長生郡長生村岩沼2119

アクセス JR外房線八積駅徒歩5分(JR千葉駅より各駅停車にて43分) ※駐車場200台

内容 ○フリーマーケット形式の不用品交換会 ○クラブブースによる展示発表 ○初心者対象FOXハンティング体験会 ○JARL会員新規・継続受付 ○QSLカード転送受付 ○疑似FOXハンティング体験 ※その他詳細については決まり次第、支部HP発表 URL: <http://www.jarl-chiba.info>

### Report ちばハムの集い2019盛大に開催



2019年2月17日、ちばハムの集い2019が千葉県四街道市にある四街道文化センターホールにて開催されました。

当日は、天候にも恵まれ、高尾会長、島田関東地方本

部長、澤田東京都支部長、矢口茨城県支部長を来賓に迎へ、〇講演(JARL高尾会長によるJARLの現状とこれから、JARL広報大使J1BTL水田かおりさんの紹介) 〇電波教室(千葉県電波適正利用推進員協議会) 〇不要品交換コーナー(ジャンク、リサイクル) 〇電子申請普及促進活動 〇メーカー・販売店による展示・販売コーナー 〇QSLカード転送受付 〇記念撮影 〇登録クラブによる展示コーナー 〇アマチュア無線を始めた方の相談コーナー 〇ヤングHAM紹介 〇JARL会員新規・継続受付 〇支部事業報告・事業計画・会計報告 〇非常通信訓練報告 〇第33回オール千葉コンテスト表彰式 〇お楽しみ抽選会をおこない、500名以上のアマチュア無線家や一般の方のご来場をいただき無事終了しました。なお、JARL高尾会長と広報大使水田かおりさんのロビー活動が功を奏し新規、お試し入会併せて9名、継続会員9名合計18名の入会・継続をいただきました。次年度の「ちばHAMの集い2020」は、2020年2月16日場所は同じ四街道文化センターを予定しています。

## 埼玉県

### 技術講習会「D-STARの実践」

日時 5月19日(日) 10:00~16:00  
 場所 埼玉県県民活動総合センター 3階 第2研修室  
 埼玉県北足立郡伊奈町内宿台6-26  
 講師 彩の国 D-STAR HAM CLUB  
 内容 [10:00~12:00] スライドによる講習 [13:00~16:00] 機種別講習 ※D-STARハンディ機をお持ちの方は持参 〇IC-9700の実機講習も予定  
 定員 100名  
 申込受付 5月10日(金)までに事務局へメールまたはハガキで下記事項を記載のうえ申込(先着順) 〇Eメール jarlsaitamajimu@snow.plala.or.jp 〇送り先 〒341-0033 埼玉県三郷市市助754-2 鈴木陸男

### 登録クラブ代表者・役員・ 監査指導員合同会議

開催日 7月14日(日)  
 ※詳細は、決まり次第、支部HPでお知らせします

### 技術講習会「CWをやってみよう」(仮称)

開催日 7月28日(日)  
 ※詳細は、決まり次第、支部HPでお知らせします

### Report さいたまHAMの集い開催



2018年10月8日、坂戸市文化施設「オルモ」にてさいたまHAMの集いを開催しました。狭山工業高校の生徒さんにお手伝いをいただきお楽しみ抽選会となりました。来場者数は310名です。詳細は、支部HPをご覧ください。

### Report 技術講習会開催



2018年12月9日、嵐山町の国立女性教育会館(NWEC)で講師にJRIUTI藤田様をお呼びして「D-STARの仕組みと運用方法」の講演と彩の国D-STAR HAM CLUBで参加者の無線機に最新レピーターリストの書き換えをおこないました。当日は31名の方が受講されました。

## 茨城県

### 第40回オール茨城コンテスト

#### 【第1部】

参加資格 JARL主催の第61回ALLJAコンテストに茨城県内局(県内への移動局も参加可能)として参加したアマチュア局(SWLも含む)がエントリー可  
 部門・クラス ALLJAコンテストの部門・クラスに準じる ※H・M・Pの区別はありません

#### 【第2部】

参加資格 JARL主催の第49回6m&downコンテストに茨城県内局(県内への移動局も参加可能)として参加したアマチュア局(SWLも含む)がエントリー可  
 部門・クラス 6m&downコンテストの部門・クラスに準じる

参加方法 〇各コンテストに参加し期日までにJARLへエントリーして、その内容をお知らせください 〇必ず部門・クラス・コールサイン・得点・氏名・住所・連絡先をお知らせください ※茨城県内への移動局は移動地を必ず明記

締切 〇第1部:6月1日(土) 〇第2部:8月1日(木)  
 賞 各コンテストの結果をもとに入賞者を決定、JARL NEWSに発表、支部HPに掲載

提出先 〇Eメール:jflwex@jarl.com 〇郵送:〒319-3702 茨城県久慈郡大子町町付3035 本田理

### 2019いばらきHAMの集い

日時 6月30日(日) 10:00~16:00  
 場所 サテライト水戸・ライブ館 茨城県東茨城郡城里町1551-1 ※専用の駐車場完備  
 内容 〇会場内:支部報告・表彰・意見交換・抽選会・講演・クラブ展示・業者展示・ジャンク市 〇会場外:ジャンク市・フリーマーケット・交換会等



出展希望・問合せ・申込等 ○支部HP参照 ○Eメール ja1ioa@jarl.com ○〒300-0833 土浦市小岩田西1-6-3 矢口 蕃

### Report 第27回ARDF茨城競技大会開催



2018年11月24日～25日、水戸市森林公園で第27回ARDF茨城競技大会を開催しました。朝は9℃まで下がり、日中は17度まで上がった、初冬の2日間でした。参加者は17都道府県から、145MHz帯部門小中高性が53名大人27名、3.5MHz帯部門小中高性64名大人31名の参加でした。

### Report 茨城県賀詞交歓会開催



2019年1月12日、潮来市の「潮来ホテル」で毎年恒例の賀詞交歓会を開催しました。45名の参加があり、抽選会および高尾会長のじゃんけん大会で多めに盛りあがりました。

## 群馬県

### 2019群馬県ARDF競技大会

日時 5月11日(土)受付11:30～12:00  
集合場所 群馬県前橋市嶺1300 嶺公園駐車場  
競技部門 クラシック144MHz競技部門  
競技方法 JARL制定のARDF競技の実施方法による  
参加費 ○JARL会員一般:2,000円 ○非会員:4,000円 ○22才以下:1,000円 ※昼食なし・保険料含む  
申込方法 ○Eメール:JARL様式の申込書、誓約書をPDFを添付し 7m3rmd@jarl.com (メールにて返信)  
○郵送申込:JARL様式の申込書、誓約書、返信用封筒(82円切手を貼り本人宛名を必ず記入) ※参加費は同封せず、振込で

参加費支払方法 ○ゆうちょ銀行 記号10470 口座番号5175651 口座名義 群馬ARDFクラブ ○銀行等振込 ゆうちょ銀行 店名〇四八(ゼロヨンハチ) 店番号048 普通口座 0517565 口座名義 群馬ARDFクラブ

申込先 〒370-2464 群馬県富岡市南蛇井1207-2 清水茂 宛て

受付締切日 5月1日(水/祝)必着

問合せ先 清水 茂 Eメール 7m3rmd@jarl.com

その他 5月12日(日)には、関東地方ARDF競技大会スプリント部門が開催されます

### 第47回(2019年)オール群馬コンテスト

※書類提出は電子ログを推奨 ※電子ログの提出は、JARL旧様式(R1.0サマリーシートにバンド別スコアが記載されたもの)での提出をお願いします ※活性化を図るため移動運用予定市町村を公表 ※オール群馬コンテストアワードを発行。

日時 5月18日(土)20:00～24:00、19日(日)06:00～12:00

参加資格 日本国内のアマチュア局、SWL

使用周波数帯 1.9～1200MHz帯(3.8/10/18/24MHz帯を除く) ※JARL主催コンテスト使用周波数帯 ※1.9MHzは1.9075～1.9125MHz ※1200MHzは総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による

参加部門・種目(コードナンバー)(別表) ※県内局は群馬県内で運用する局、県外局は群馬県外で運用する局 ※社団部門以外はシングルオペに限る。社団局は社団部門以外への参加はできない

※1:28MHz以下 ※2:50MHz以上 ※3:28MHz以下 ※4:50MHz以上430MHz以下(1200MHzを除く) ※5:「電信」「電信電話」の区別をしない ※6:運用場所は1カ所とし運用範囲は直径500mの円内

呼出方法 ○電信 県内局「CQ GM TEST」 県外局「CQ GMO TEST」 ○電話「CQオール群馬コンテスト」 ※県内局はコールサインの後に群馬県を明示

交信相手局 ○県内局:県内局、県外局 ○県外局:県内局

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市町村ナンバー ○県外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー

QRP局 送信出力5W以下、紙ログまたは電子ログサマリーシートに使用リグ、出力を明記

ジュニア局 高校生以下、紙ログまたは電子ログサマリーシートの意見欄に学年を記入

シニア局 70歳以上、紙ログまたは電子ログサマリーシートの意見欄に年齢を記入

禁止事項 ○レピータによる交信 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用場所の変更(移動局かつシングルオペに限り運用開始時のマルチプレイヤー内の運用場所の変更を認める ※常置場所での運用は禁止 ○同一バンドにおける2波以上の同時発射 ○社団部門以外はマルチオペでの参加はできない。社団局は社団部門以外には参加できない

得点 ○電信による完全な交信:2点、電話による完全な交信:1点 ※同一バンド内における重複交信は電波型式が異なっても1交信のみ有効 ※電信電話部門



(別表) 参加部門・種目(コードナンバー)

部 門	種 目	コードナンバー	
		県内局	県外局
電 信	1.9MHz	1A1.9	2A1.9
	3.5MHz	1A3.5	2A3.5
	7MHz	1A7	2A7
	14MHz	1A14	2A14
	21MHz	1A21	2A21
	28MHz	1A28	2A28
	50MHz	1A50	2A50
	144MHz	1A144	2A144
	430MHz	1A430	2A430
	1200MHz	1A1200	2A1200
	マルチバンド	1D	2D
	マルチバンドHF(※1)	1E	2E
	マルチバンドV・UHF(※2)	1F	2F
	QRPHF(※3)	1QA	2QA
QRPV・UHF(※4)	1Q1A	2Q1A	
電 話	3.5MHz	1B3.5	2B3.5
	7MHz	1B7	2B7
	14MHz	1B14	2B14
	21MHz	1B21	2B21
	28MHz	1B28	2B28
	50MHz	1B50	2B50
	144MHz	1B144	2B144
	430MHz	1B430	2B430
	1200MHz	1B1200	2B1200
	マルチバンド	1G	2G
	マルチバンドHF(※1)	1H	2H
	マルチバンドV・UHF(※2)	1I	2I
	QRPHF(※3)	1QB	2QB
	QRPV・UHF(※4)	1Q1B	2Q1B
電信・電話	3.5MHz	1C3.5	2C3.5
	7MHz	1C7	2C7
	14MHz	1C14	2C14
	21MHz	1C21	2C21
	28MHz	1C28	2C28
	50MHz	1C50	2C50
	144MHz	1C144	2C144
	430MHz	1C430	2C430
	1200MHz	1C1200	2C1200
	マルチバンド	1J	2J
	マルチバンドHF(※1)	1K	2K
	マルチバンドV・UHF(※2)	1L	2L
	QRPHF(※3)	1QC	2QC
	QRPV・UHF(※4)	1Q1C	2Q1C
社団(※6)		1M	2M
ジュニア (高校生以下)	マルチバンドHF(※1)	1JN	2JN
	マルチバンドV・UHF(※2)	1JN1	2JN1
	社団マルチバンド	1JNC	2JNC
YL	マルチバンド	1YL	2YL
シニア (70歳以上)	マルチバンドHF(※1)	1SE	2SE
	マルチバンドV・UHF(※2)	1SE1	2SE2
SWL(※5)		1S	2S

に書類を提出した局で電信のみで交信した局は電信部門、電話のみで交信した局は電話部門として集計 ※マルチバンド部門に書類を提出した局でHF帯のみで交信した局はマルチバンドHF部門、V・UHF帯のみで交信した局はマルチバンドV・UHF部門として集計 ○SWLは、送信、受信局のコールサイン並びに送信局の送出したナンバーの受信を電信の場合2点、電話の場合1点 同一バンド内の重複受信は電波型式が異なっても1受信のみ有効

マルチブライヤー ○県内局(SWL)：都府県支庁、群馬県内の市町村数 ○県外局(SWL)：県内の市町村数  
**総得点** ○シングルバンド：該当バンドで得た得点×該当バンドで得たマルチの数 ○マルチバンド：各バンドで得た得点の合計×各バンドで得たマルチ数の合計  
**紙ログ提出** ○JARL制定のログシート、同形式のもの(A4判厳守)を使用して提出 ○住所は正確に、郵便番号、電話番号を必ず記入 ○コンテストの名称は「第47回オール群馬コンテスト」と記入 ○参加部門、種目は、コードナンバー欄に参加部門・種目のコードナンバー、名称欄に参加した部門・種目を記入(例)1C7、県内7MHz電信電話 ○社団局は、サマリーの意見欄に参加クラブ員の氏名、従事者資格を記入 ○移動した局は、サマリーの運用地欄に運用場所を記入 ○個人局で参加し、クラブ対抗に参加する局はサマリーの登録クラブ対抗欄に、登録クラブ番号、クラブ名称を記入(群馬県支部登録クラブでJARL会員が対象) ○交信局数が1バンド100局以上の局は、重複確認資料を提出(形式不問。電子ログで提出する方は省略可) ○提出先：〒371-0852 前橋市総社町総社1355-3 相羽不二雄方JARL群馬県支部コンテスト係  
**電子ログ提出** ○JARL制定旧様式で作成したもの(サマリーシートにバンド別スコアが記載されたもの、コンテストログソフトなどで作成したテキスト形式のデータ(R1.0で出力したもの))をメールの本文欄に貼り付けて送信 ※自作でのテキストデータはできるだけ項目を揃えてスペース区切り(Tabキーで区切らない) ○各項目は、紙ログに準じて必要事項を間違いないように入力(住所は正確に、郵便番号、電話番号、メールアドレスを必ず記入) ○メールの件名は、提出局のコールサイン、参加部門・種目のコードナンバー(例)JA1SVP 1C7 ○送信先 agclog@gmail.com ○受付済みの局あて返信メールを送信 ※返信メールが3日以内に届かない場合は連絡 ※ログ作成例：提出書類・電子ログの作成・提出方法を下記Webページに掲載 <http://www001.upp.so-net.net.jp/jalsvp/agc/index.html>  
**締切** 6月2日(日)消印有効 電子ログは24:00必着  
**失格** ○提出ログの不備、虚偽の報告があった場合 ○2部門以上への参加 ○締切後の到着 ○この規約に定める事項に違反した場合  
**賞** ○ログ提出者に「参加証」を発行 ○各種目とも、参加局数に応じて賞状(JARL会員のみ) ※順位の繰り上げはしない 参加局5局以下：1位のみ、6局から10局：2位まで、11局から20局：3位まで、21局から30局：4位まで、31局以上：5位まで ○県内外局ともに支部大会で渡します。取りに来られない方には、入賞者は郵送、参加証はJARLビューロー経由で後日発送 ※参加証発送対象者が80人に満たない場合は直接郵送  
**県内参加局特典** ○県内クラブ対抗(支部登録クラブ構成員の総得点)で最高得点のクラブに賞状、トロフィー ○県内局(県内部門参加者)で電信、電話、電信電話HF、電信電話V・UHF、マルチバンド部門それぞれ最高点の局に、楯(またはメダル)を授与  
**結果発表** 支部HP、支部大会、JARL NEWS(入賞者のみ)  
**問合せ** JA1SVP 相羽不二雄 ☎027-253-6020 Eメール

ル jalsvp@jarl.com

**その他** ○提出された書類は返却しません ○当コンテストに関するすべての事項は、当コンテスト委員会の協議、決定が優先

**お願い** ○県内局の多数の参加をお願いします。1局でも交信した方は書類を提出 ○チェックログ(交信の記録:相手局のコールサイン,周波数,モード,時間,コンテストナンバー)のみでも結構です。マルチバンドで交信し,シングルバンドで書類提出する方も,他のバンドのデータをチェックログとして提出していただければと正確なチェックができます。 ※特に上位入賞者のチェックに必要 ○移動運用される局はマナーを守って運用 ○活性化を図るため,支部HPで移動運用予定市町村を公表。公表を希望する方はコールサイン,移動運用予定市町村名をjalsvp@jarl.comまで【群馬県市町村ナンバー】○市の部 前橋市1601 高崎市1602 桐生市1603 伊勢崎市1604 太田市1605 沼田市1606 館林市1607 渋川市1608 藤岡市1609 富岡市1610 安中市1611 みどり市612 ○町村の部 [吾妻郡]草津町16001B 高山村16001C 嬬恋村16001F 長野原町16001G 中之条町16001H 東吾妻町16001I [邑楽郡]板倉町16003A 邑楽町 16003B 大泉町16003C 明和町16003D 千代田町16003E [甘楽郡]甘楽町16004A 下仁田町16004B 南牧村16004C [北群馬郡]吉岡町16005D 榛東村16005E [佐波郡]玉村町16007D [多野郡]上野村16009F 神流町16009G [利根郡]片品村16010A 川場村16010B 昭和村16010C みなかみ町16010I

**オール群馬コンテストグランドスラム賞(第42回(2014年)コンテストから適用)**

- HF電信部門:1.9MHz~28MHz6バンドで1位入賞
- HF電話部門:3.5MHz~28MHz5バンドで1位入賞
- VU電信部門:50MHz~1200MHz4バンドで1位入賞
- VU電話部門:50MHz~1200MHz4バンドで1位入賞

**費用** ○賞状のみ:500円 ○賞状,楯:3,000円

※受賞に該当する場合, jalsvp@jarl.comへ連絡

**オール群馬コンテストアワード**

**目的** 本制度は,オール群馬コンテストの活性化に寄与することを目的とします

**要件** オール群馬コンテスト中のQSOにより ①オール群馬アワードの全市町村賞,全市全郡賞,88賞,73賞の要件を満たす ②コールサインのサフィックスのいずれかの文字を使用して「ALL GUNMA CONTEST AWARD」とつづり完成させることにより,本アワードの全市町村賞,全市全郡賞,88賞,73賞,オール群馬コンテスト賞を申請することができます ※オール群馬コンテスト賞の申請は,同一局とは日付,バンド,モードが異なっても一度限り ○申請は必要な申請料を添えて本アワードの申請先へ申請書類を提出 ※本アワードはコンテストの提出書類(写し)による審査のみで,QSLカードを所持している必要はありません

**受付締切** オール群馬コンテストの締切と同じ

**申請方法** ①サマリーシートのコピーの上部に「オール群馬コンテストアワード申請」と赤字で記入し,下記アワード係へ申請 ②電子ログ提出局は電子ログのサマリーシート部分を印刷して,①の方法で申請 ③

申請クラスの記入のほか特記事項がある場合は,サマリーシートの上部余白にその旨赤字で記入 ※電子申請も受け付けますので問合せください

**注意事項** コンテストの提出書類といっしょにアワード申請書類は送らないでください ※同封された場合の紛失等事故の責任は負いかねます

**申請料** JARL会員は無料。非会員は①または②で用意した書類と申請料500円を無記名の定額小為替で同封し申請

**申請先** 〒371-0811 前橋市朝倉町2-4-10 斉木和男方オール群馬コンテストアワード係

**発行時期** 支部大会で渡します。取りに来られない方は後日郵送

**問合せ先** JH1QVW 斉木和男 jh1qvw@jarl.com

## 2019年度群馬県支部大会

JARL入会キャンペーンを実施中です。入金金免除等の特典がありますのでこの機会にぜひご入会ください。前夜祭をおこないますのでご参加ください。

**日時** 7月14日(日)10:00~15:00(出展等は12:30まで)

**場所** 水上宝台樹スキー場「カフェテリア ベガサス」群馬県利根郡みなかみ町藤原3839-1 <http://hodaigi.jp/>

**内容** [10:00 受付開始]○クラブ等展示 ○不要品フリーマーケット ○JARL入会受付 ○JARL転送QSLカード受付 ○アマチュア無線なんでも相談(ニューカマー,アマチュア無線を始めたい方歓迎) ○アイボール10アワード ○コーヒーサービスなど [13:00 支部大会開会]○2018年度事業報告 ○2019年度事業計画・予算 ○役員紹介 ○オール群馬コンテスト表彰(受付は12:00まで) ○お楽しみ抽選会

**出展(店)の申込** クラブで出展(店)希望のある方,個人での出展(店),ジャンク店も歓迎 ○小間割の関係があります。事前に概要,屋内か屋外の希望,電源使用の有無をお知らせください ○展示用に使用するテーブルはレストランのテーブルですので,長テーブル前後2個程の大きさの布(テーブルクロス)などを持参していただき,汚れ防止,傷防止をして使用願います ○屋外は電源自前をお願いします ○出展(店)の準備は9:00から [申込]整理の都合で6月23日~7月7日 ○屋外でのフリーマーケット出店は大歓迎 ※屋外は当日の申込も受けます [申込先]○Eメール: jelsyn@jarl.com ○〒379-2154 群馬県前橋市天川大島町1-34-8 池田敏一 ※郵便での申込みは,往復はがきまたは返信用はがきを同封 ※2日以内に返信(郵便は返信の投函)しますので,返信がない場合は再度お問合わせください

**食事** 会場付近にはコンビニなどはありませんので各自で用意いただくか,会場で昼食の販売をおこないます ※500円程度で100名分程度準備予定,当日事前申込み受付

**アクセス** 関越自動車道水上ICより自動車で30分程です。カーナビや道路案内で宝台樹スキー場を目標に越してください ※会場はゲレンデの中腹

**無線運用** ○会場駐車場から運用する場合は支部役員に

事前連絡をお願いします ○運用トラブル等は当事者にて対応をお願いします

その他 ○次のとおり前夜祭をおこないますので奮って参加してください。遠方の方は宿泊を兼ねていかがでしょうか ○付近にはキャンプ場や谷川岳、温泉などがあり風光明媚な場所です。ご家族連れでお越しください ○問合せ、質問等は会場施設でなく ja1svp@jarl.com 宛をお願いします ○前夜祭も含め、会場へのアクセス、付近の地図、実施内容の詳細は支部HP <http://www.jarl.com/gunma/> に掲載(5月下旬掲載予定)

#### 【前夜祭】

日時 7月13日(土) 18:00～(受付17:30～)

場所 水上宝台樹スキー場「カフェテリア ベガサス」前

内容 ○屋外でのバーベキューパーティー(雨天時は室内にて対応) ○終了後室内でビンゴゲーム等予定 ○ビンゴゲームの賞品は持ち寄りで1,000円程度の景品を1人1点持参をお願いします

参加費 ○1人2,500円(バーベキュー+簡単な朝食を含む料金) ○希望者に宝台樹キャンプ場ロッジの風呂を紹介いたします(500円, 当日16:00受付)

参加申込み ○コールサイン、氏名、住所、電話番号を記載し下記申込先にてメールまたは電話で申込み、7月8日(月)までに下記振込口座へ送金 ※8日厳守 ○入金確認をもって受付 ※入金確認連絡をしますので3日以内に連絡がない場合は再度お問い合わせください ※準備の都合上当日の受付はおこないません。参加費振込後のキャンセルはできません

申込先 ○Eメール [jh1epk@jarl.com](mailto:jh1epk@jarl.com) 加藤信夫 ☎027-253-6020 JA1SVP 相羽不二雄 ○振込口座:群馬銀行前橋支店 普通1668896 カトウ ノブオ

宿泊 ○宿泊は無料ですが施設内のカーベットのフロアに雑魚寝となります ○間仕切り等はありません。ご自身で宿泊できる用具(寝袋や毛布など)を持参または、ご自身の車での中泊も可能 ○宝台樹キャンプ場ロッジでの宿泊も可能(ご自身で手配) ○車中泊等でのゴミはご自身でお持ち帰りください

## 山 梨 県

### 2019年度山梨ハムの集い

日時 6月2日(日) ○10:00 支部役員/クラブ代表者会議/監査指導委員会 ○12:00 受付開始 ○13:00 開会

内容 ○昨年度諸報告、本年度事業、予算計画 ○OSO コンテスト表彰 ○アイボール会、○ミニ抽選会(山梨県支部会員のみ) ○ジャンク交流会(商業目的の販売不可) ○登録クラブ活動報告、QSLカード転送受付

青少年お試し入会受付相談コーナー 期間限定ですが、22歳未満の方は入会金、会費(1年分)とも無料で入会できます。お知り合いの方で興味のある方がいましたら入会をお勧めください。アマチュア無線の資格の有無は問いません。

場所 甲府市健康の杜センター「アネシス」 〒400-1507 山梨県甲府市下向山町910番地 ☎055-266-6400 ○中央道甲府南インターより国道358号線を精進湖方面へ約5分、三叉路を曽根丘陵公園方面へ右折、公園手

前の左側 ※上履き持参

### 第14回山梨コンテスト

県外局同士の交信も有効です。皆さんの参加をお待ちしています。

日時 6月9日(日) 10:00～12:00JST

参加資格 日本国内の全てのアマチュア局

使用周波数・モード 【A部門】7/21/28/50MHz 電信・電話 【B部門】144/430/1200MHz 電信・電話 ※JARLコンテスト周波数を使用

部門 【県内】○Y-1:A部門個人局 ○Y-2:A部門ニューカマー局 ○Y-3:B部門個人局 ○Y-4:B部門ニューカマー局 【県外】○O-1:A部門個人局 ○O-2:A部門ニューカマー局 ○O-3:B部門個人局 ○O-4:B部門ニューカマー局 ※各部門とも電波型式の区別はしない ○使用電力は各局に免許された範囲で運用 ○ニューカマー:初めて局を開設した個人局であって、局免許年月日が開催日の3年前の同日以降に免許された局

呼出 ○電話「CQ 山梨 コンテスト」 ○電信「CQ YN TEST」

コンテストナンバー 次のナンバーを交換 ○県内局:RS(T)+自局の運用場所を示す市郡ナンバー ○県外局:RS(T)+自局の運用場所を示す都道府県ナンバー

得点 ○県内局との完全な交信:3点 ○県外局との完全な交信:1点 ※同一バンドで同一局との交信は電信・電話それぞれ1交信づつ有効 ○県外局同士の交信も有効 ○山梨県内局と1局以上交信すること

マルチプレイヤー 各バンドで交信した異なる都道府県数と山梨県内市郡数の和

総得点 各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチプレイヤーの和

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用地点の変更 ○2波以上の同時発射 ○マルチオペレーターでの参加 ○レピータによる交信

失格事項 下記の①②に該当する局、上記禁止事項をおこなった局は失格 ※失格となった局はコールサイン、失格の理由を公表 ※失格の日から5年間は山梨コンテストへの参加を認めない ①同一バンド同一モードにおいて、重複交信がログに記載されている交信数の2%を超え、その交信を得点としている場合 ②ログに記載されている内容について明らかに虚偽の記載が認められた場合

表彰 次の入賞局に賞状(PDFをメールにて) ○各部門の総得点順に書類提出局の20%以内で、かつ最大5位まで ※5局未満の場合1位のみ ※各部門優勝者には協賛企業より副賞

書類提出 ○JARLの電子ログフォーマットに準じて、部門別に所定の事項を記入して電子メールで提出 ○電子メールの件名(subject)はコールサインのみ ※/1や/QRP・部門番号などを入れないこと ※やむを得ない場合のみ、JARLのコンテストサマリー・ログでの提出を郵送でも受付 ○ニューカマー局:局免許年月日をサマリー意見欄に明記 ○同一局の複数部門での書類提出は認めない ○入賞対象局には、重複する交信、マルチプレイヤーの確認資料(チェックリスト)、



交信または受信時に記入したログ(オリジナルログ)、送信機の名称、測定出力など運用時のデータ、免許関係書類等の提出を求めることがある

提出先 yn-test@qrj.jp [郵送] 〒407-0024 山梨県韮崎市本町 1-5-26 千野方 YSRCMコンテストクラブ事務局

提出締切 6月末日 ※郵送の場合も必着

発表 JARL NEWS, 支部HPほか

※コンテスト運営上必要な事項はJARL山梨支部で協議決定する

後援 (株)オギノ

【山梨県内市郡ナンバー】 1701甲府市 1702富士吉田市 1704都留市 1705山梨市 1706大月市 1707韮崎市 1708南アルプス市 1709北杜市 1710甲斐市 1711笛吹市 1712上野原市 1713甲州市 1714中央市 17002北都留郡 17003中巨摩郡 17004西八代郡 17007南巨摩郡 17008南都留郡

2エリア

## 東海地方

### 静岡県

#### 第29回静岡コンテスト

※参加賞のペナントは、厚い御要望により復活しました。詳細はHP参照

日時 5月4日(土/祝) 12:00~20:00 [運用時間]  
○HFハイバンド 12:00~15:00 ○VHF/UHF/SHF 14:00~17:00 ○HFローバンド 17:00~20:00 (7MHz 14:00~20:00)

参加資格 国内アマチュア局とSWL

周波数 1.9MHz~24GHz ※WARCバンドを除く。10.1GHzと10.4GHzは同一バンドとして扱う

参加部門・種目

部門	コードナンバー			
	電信電話		電信	
	県内	県外	県内	県外
シングルオペオールバンド	FMS	FMX	CMS	CMX
シングルオペHFQRP (1W以下)	FHPS	FHPX	CHPS	CHPX
シングルオペ1.9MHz	—	—	C19S	C19X
シングルオペ3.5MHz	F35S	F35X	C35S	C35X
シングルオペ7MHz	F7S	F7X	C7S	C7X
シングルオペ14MHz	F14S	F14X	C14S	C14X
シングルオペ21MHz	F21S	F21X	C21S	C21X
シングルオペ28MHz	F28S	F28X	C28S	C28X
シングルオペ50MHz	F50S	F50X	C50S	C50X
シングルオペ144MHz	F144S	F144X	C144S	C144X
シングルオペ430MHz	F430S	F430X	C430S	C430X
シングルオペ1200MHz以上	F1200S	F1200X	C1200S	C1200X
マルチオペオールバンド	FCS	FCX	CCS	CCX
SWL	FSWLS	FSWLX	CSWLS	CSWLX
部門	電話			
	県内	県外		
シングルオペ FMハンディー機	HFS	HFX		

シングルオペFMハンディー機種目 ○50~1200MHz (全バンドでなくても可)のFM ○参加者の資格: 限定しない ○出力: ハンディー機本体の出力 ○アンテナ: 付属アンテナまたはそれに準ずるもの(同軸な

どで延長するものは不可) ○電源: 本体に内蔵できるタイプに限る(外部電源は不可, 電池の交換は可)

交信相手 ○県内局: すべての国内アマチュア局 ○県外局: 静岡県内運用局

呼出方法 ○電信 県内局「CQ TEST」 県外局「CQ S TEST」 ○電話 県内局・県外局「CQ 静岡コンテスト」 ※静岡県内運用局は、コールサインの前か後に「静岡県内局」を送出

コンテストナンバー ○県内局: RS(T) + 市区町略符号(電話の場合は市区町名でも可) ○県外局: RS(T) + 都府県支庁ナンバー ※QRP運用局(出力1W以下, 430MHz以下)は自局のコールサインのあとにQRPを示す記号(/QRP)をつけて送出。QRP局と交信した場合、相手局のコールサインにQRPを明記(得点を2倍しない場合省略可)

得点 完全な1交信につき ○1.9MHz~430MHz: 1点 ○1200MHz: 3点 ○2400MHz: 5点 ○5600MHz: 10点 ○10GHz以上: 20点 ○430MHz以下でQRP局と交信: その交信の得点を2倍(2点)にできる ○QRP局: 430MHz以下のバンドでの交信の得点を2倍(2点, QRP局同士は4点)にできる ○SWL: 交信を受信に置き換える ※県外のSWLは県外局の送信の受信は無効 ※同一局と同一バンドでの交信は、電信と電話それぞれ1交信ずつ有効

マルチプレイヤー ○県内局: 静岡県内の異なる市区町の数 + 都府県支庁の数 ○県外局: 静岡県内の異なる市区町の数

総得点 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 ※部門内の全バンドでなくても参加可

賞 参加部門(種目)ごとに、局数に応じ賞状 ○10局以下: 1位 ○11~20局: 2位まで ○21~30局: 3位まで ○31局以上: 5位まで ○その他: 特に顕著な場合 ○登録クラブ対抗(静岡県内1位) ※SASE(長形3号封筒に92円切手を貼ったものに限る)同封の方に参加賞(ペナント)、結果表を贈る。電子ログ提出者で希望する場合は別途送付

ドナー賞 ドナー指定の要件に該当する方に賞品 ※新しいドナー賞を募集しております。ご協力いただける方は電子メール等でご連絡ください

禁止事項 ○クロスバンドの交信 ○コンテスト中の運用場所の変更(コンテストナンバーが変わらない範囲内での移動は認める) ○同一バンドの2波以上の同時発射・シングルオペの2波以上の同時発射 ○JARL制定コンテスト周波数からの逸脱 ○複数部門・種目への書類提出(コールサインが異なっても不可) ○セルフスポッティングやスポットを依頼する行為 ○その他JARL主催コンテストのルール違反

提出書類・注意事項 ○マルチプレイヤーのログ記入は、静岡県の市区町は略符号、都府県支庁は数字 ○1バンド101局以上の交信は、重複交信チェックリストを添付(電子ログの場合は不要) ○サマリー・ログは、A4判JARL様式または同形式に限る ※ログシートはバンドごとに分けて記載し、同一バンド内は時刻順に記載 ○電子ログでの提出を推奨するが、様式は可能な限り旧書式[R1.0](マルチと得点は省略しないで記入)で、詳細は <http://www.jarl.com/shizuoka/> を参照 ○封筒の表に参加部門コードナンバーを記載

○シングルオペは、コンテスト中の運用に関するすべてのこと(ログ記入、重複交信・マルチのチェック、設備操作など)をすべて一人でこなす ○その他JARLコンテスト規約に準じる

提出締切 5月23日(木)消印有効 ※電子ログはタイムスタンプで判断

提出先 ○郵送：〒426-8691 藤枝郵便局私書箱73号 岡本吉史(JA2JNA) ○電子ログ：shizuokatest@jarl.com ※電子ログでの提出を推奨

問合せ HP <http://www.jarl.com/shizuoka/> 参照 または☎090-3250-0303(岡本)まで

後援 静岡新聞社・静岡放送

【静岡県全市区町略符号】[区]○静岡市 葵区AO 駿河区SG 清水区SI ○浜松市 中区NH 東区HG 西区NK 南区MM 北区KT 浜北区HK 天竜区TN [市]沼津NU 熱海AT 三島MI 富士宮FM 伊東IT 島田SM 磐田IW 焼津YZ 富士FJ 掛川KK 藤枝FE 御殿場GB 袋井FR 下田SD 裾野SU 湖西KS 伊豆IZ 御前崎OE 菊川KI 伊豆の国IK 牧之原MH [町]○賀茂郡 東伊豆HI 河津KZ 南伊豆MN 松崎MZ 西伊豆NI ○周智郡 森MR ○駿東郡 清水(町)SZ 長泉NM 小山OY ○田方郡 函南KN ○榛原郡 吉田YD 川根本KH

その他 詳細は、HP <http://www.jarl.com/shizuoka/> 参照

## 岐阜県

### 第22回オール岐阜コンテスト

目的 本コンテストを通じて、岐阜県のアマチュア無線局の活性化を促しつつ、岐阜県内外のアマチュア局の交流を図るとともに、アマチュア無線を通じて岐阜県を広くPRすることを目的とする。

日時 6月8日(土)19:00~22:00 9日(日)07:00~10:00(JST)

参加資格 日本国内の陸上で運用するアマチュア局

使用周波数帯 1.9~1200MHz帯 ※1.9MHz帯は、1907.5~1912.5kHz ※3.5~430MHz帯は、JARL制定コンテスト使用周波数帯 ※1200MHz帯は、総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」によるが、本コンテストにおいては以下の運用推奨周波数を設定 ・CW:1294.060MHz(±QRM) ・SSB:1294.260MHz(±QRM) ・FM:1294.900~1295.100MHz

部門・種目・コードナンバー(別表)

※G区分は岐阜新聞社・岐阜放送賞の対象部門(県内局のみ)

※注1:使用バンドは1.9~1200MHz帯 ※注2:使用バンドは1.9~28MHz帯 ※注3:使用バンドは50~1200MHz帯 ※注4:出力は5W以下。出力低減による運用を認める ※注5:前半(土曜日)のみ、もしくは後半(日曜日)のみの参加 ※注6:使用バンドは3.5/7/21~1200MHz帯 ※注7:出力は10W以下(50~430MHz帯は20W以下)、出力低減による運用を認める ※注8:使用モードはFMのみ ※注9:2019年6月8日時点での年齢が18歳以下のOPによる交信局数が全体の80%以上

(別表)参加部門・種目・コードナンバー

	G区分	県内局	県外局
シングルOP電信電話オールバンド※注1	A	G-SM	X-SM
シングルOP電信電話オールバンド・QRP※注1・4	A	G-SMQ	X-SMQ
シングルOP電信電話HFバンド・ハーフ※注2・5	B	G-SHH	X-SHH
シングルOP電信電話V/UHFバンド・ハーフ※注3・5	C	G-SVH	X-SVH
シングルOP電信電話HFバンド注2	B	G-SHF	X-SHF
シングルOP電信電話V/UHFバンド※注3	C	G-SVU	X-SVU
シングルOP電信電話3.5MHzバンド	B	G-S3.5	X-S3.5
シングルOP電信電話7MHzバンド	B	G-S7	X-S7
シングルOP電信電話14MHzバンド	B	G-S14	X-S14
シングルOP電信電話21MHzバンド	B	G-S21	X-S21
シングルOP電信電話28MHzバンド	B	G-S28	X-S28
シングルOP電信電話50MHzバンド	C	G-S50	X-S50
シングルOP電信電話144MHzバンド	C	G-S144	X-S144
シングルOP電信電話430MHzバンド	C	G-S430	X-S430
シングルOP電信電話1200MHzバンド	C	G-S1200	X-S1200
シングルOP電信オールバンド※注1	A	G-SCM	X-SCM
シングルOP電信1.9MHzバンド	B	G-S1.9	X-S1.9
シングルOP電話オールバンド※注6・7	A	G-SPM	X-SPM
シングルOP電話144/430MHzバンド※注7・8	C	G-SPD	X-SPD
マルチOP電信電話オールバンド※注1	A	G-MM	X-MM
マルチOP電信電話オールバンド・ジュニア※注1・9	A	G-MJ	X-MJ

シングルOPの定義 コンテスト開催中、コンテストに関する諸作業をすべて独力でこなすこと ※他者の助けを借りて運用した場合はマルチOP

交信相手 ○県内局：日本国内の陸上で運用するアマチュア局 ○県外局：岐阜県内の陸上で運用するアマチュア局

呼出 ○県内局「CQ TEST」「CQコンテスト」 ○県外局「CQ GF」「CQ岐阜県」

コンテストナンバー ○県内局：RS(T)+市郡ナンバー ○県外局：RS(T)+都府県支庁ナンバー

得点 コンテストナンバーを完全に送受できた交信を1点 ※同一バンドにおいて同一局とは、電信・電話それぞれ1交信ずつ有効

マルチプライヤー ○県内局：バンドごとの異なる岐阜県の市郡数、岐阜県を除く都府県支庁数 ○県外局：バンドごとの異なる岐阜県の市郡数

総得点 ○シングルバンド：当該バンドで得た得点×当該バンドで得たマルチプライヤー数 ○シングルバンド以外：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和

書類提出 [郵送]○JARL制定のサマリーシート・ログシート、またはそれに準ずるものを使用し、サマリーシートを一番上にし、左上をホチキスなどで留めて提出 ○サイズは、A4に統一 ○サマリーシートの署名欄に自筆で署名した場合は、捺印不要 ○ログシートの交信記録は、バンドごとにまとめて交信順に記載 [Eメール]JARL制定の様式で作成し、本文に貼り付けて送付 ※圧縮ファイル・添付ファイルは不可 [マルチOP局・ゲストOP局・社団局によるシングルOP局]運用者のコールサイン(もしくは姓名)、無線

従事者資格を、運用者が1人でマルチOP各種目に参加する場合は、その理由を、サマリーシートの意見欄に明記。マルチOP局は、ログシートへ交信ごとに運用者を明記。以上が明記なき場合は、チェックログ〔ジュニア種目〕OP全員の年齢をサマリーシートの意見欄に明記 ※明記なき場合は、マルチOP電信電話オールバンド種目への参加とみなす〔参加部門〕コードナンバーの記述が優先。該当しないコードナンバー記載の場合には電信電話オールバンド種目に参加とみなす

**提出先** ○郵送：〒501-3716 岐阜県美濃市前野106市原修方 オール岐阜コンテスト係

※必ず「コンテストログ在中」と明記 ○Eメール：je2qbl@jarl.com ※サブジェクトは半角英数字で「コールサイン コードナンバー」(例：JH2AFP/2 G-SM) ※必ずJARL形式のサマリー、ログをメール本文にテキスト形式で貼り付けてください。添付ファイル、HTML形式、EML形式でのメールは読めないため参加にならない場合があります(再提出をお願いします)

**締切** 6月30日(日)(消印有効) ※電子メールは送信時のタイムスタンプで判断

**禁止事項** ○クロスバンド・クロスモードによる交信 ○シングルOP局の2波以上の電波の同時発射・同時交信 ○マルチOP局の同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○レピータ、衛星を介した交信 ○同一のOPによる複数局または複数種目へ書類提出。シングルOP種目とマルチOP種目の掛け持ち参加も認めず、双方失格

**注意事項** ○2005年2月13日に長野県木曾郡山口村が中津川市へ編入合併したのを受け、中津川市(JCC#1906)からØエリアのコールサインで運用する固定局があります ○運用に当たっては、自局のコールサインを頻繁に送出 ○それぞれの呼出周波数では、簡潔な呼び出しをおこなうとともに、使用に当たっては10分以上の間隔を置く ○マルチOP局は、直径500m以内にすべての設備を設営 ○コールサインが8Jまたは8Nから始まる記念局、特別局の参加は認めるがJARLが開設する局はチェックログ扱い

**失格事項** ○提出書類に虚偽の記載が認められる場合 ○提出書類やその記載内容に著しい不備が認められる場合 ○本規約に定める事項に違反した場合

**結果発表** 支部HP(速報版を含む)、JARL NEWS2019年秋号(10月1日発行)予定

**表彰等** ○各種目参加局数に応じ上位の局(参加局数の20%で最大5局まで。小数点以下の端数は切上げ)を入賞とし、県内局は支部大会で表彰 ※原則としてコンテスト開始時点でJARL会員である者に限る ○県内局のオールバンド(表中G区分A)、HF(同B)、V/UHF(同C)の各部門で最も高い総得点を出した局(岐阜県在住者・在勤者に限る)に、岐阜新聞社・岐阜放送賞 ○総得点が同一の場合は、最終交信時刻の早い局を上位、最終交信時刻も同一で、すべての提出書類から交信の前後が判別できない時は、同順位

**賞状の発行** ○支部大会来場の際内局部門参加局には、賞状を手渡し(代理受領可・要事前連絡) 前記以外の局で、11月30日(消印有効)までに140円分の切手を貼付したSASEにて紙ログ提出先に請求した入賞局

には賞状を郵送。それ以外の入賞局でサマリーにメールアドレスを記入した局についてはPDF化した賞状をメールで送付 ○前項にかかわらず、岐阜新聞社賞受賞局には、コンテスト委員会から賞状等を送付

**問合せ** 提出先までSASEかEメールで ※電話不可  
**登録クラブ対抗** 県内登録クラブの構成員(県内局部門シングルOP各種目参加者に限る)から申告された総得点ならびに申告数を集計の上・得点部門：総得点の合計で競う・局数部門：参加局数で競う、の2つの部門を設け、それぞれ1位のクラブを表彰。サマリーシートの登録クラブ対抗欄にクラブ番号・クラブ名称を必ず明記 ※明記なき場合は、構成員であっても集計対象外

**その他** ○本規約中で明記されていない事項に関しては、JARLコンテスト規約に準ずる ○本コンテストの結果に対するクレームは、書面に具体的な違反の事実を明記し、かつ、それを証明する資料を添え、記名・捺印のうえ、提出先まで郵送。締切は2019年10月31日(必着) ○提出いただいたコンテスト書類で取得した個人情報、コンテストの案内、入賞者に対する表彰など、オール岐阜コンテストの業務遂行に必要な範囲で利用し、利用後は適切な方法で廃棄します

**後援** 岐阜新聞社、岐阜放送

## Report 技術講習会終了



2019年2月3日、岐阜県支部では、プリント基板の製作を初めて企画し、各局楽しみました。

## 愛知県

### ちびっ子電波体験教室2019



**日時** 5月26日(日)10:00~11:30分頃まで  
**会場** 鶴舞公園 ※噴水塔付近の受付に集合 〒466-0064 愛知県名古屋市長和区鶴舞一丁目  
**交通** ○電車：名古屋市営地下鉄、JR中央本線鶴舞下車  
○バス：名古屋市営バス、鶴舞公園前下車  
**内容** ○電波を使ったおもしろゲームを実施し、電波の



不思議を体験。親子でいっしょにご参加ください ○災害発生時に活躍するアマチュア無線によるインターネット接続や、アマチュア無線局の公開運用もおこないます ※小学生以下の上位入賞者には記念メダルを贈呈し表彰

**参加対象** 小学生児童と保護者(中学生・高校生の生徒も参加可) ※公園内を動き回ります。帽子と動きやすい服装でのご参加をお勧めします

**参加費** 無料

**申込先** 支部イベント申込Webサイト <http://www.jarl.com/aichi/> (赤色のイベントWeb申込サイトへ進んでください)

**申込締切** 5月19日(日)まで

**ご注意** 想定人数を越える場合には、締切前であっても申込みを終了することがあります ※お早めに申込みください

**後援** 情報通信月間推進協議会 <http://www.jtgkn.com/>  
※このイベントは、2019年度「情報通信月間」の行事として実施される予定



## 三重県

### 第42回 オール三重33コンテスト

**日時** 5月5日(日/祝) 08:00~12:00JST

**参加資格** アマチュア局, SWL(海外局も含む)

**参加部門(別表)**

**局種** [県内局] 三重県内で運用する局 [JL局] 三重県内で運用する中学生以下の局, 女性局 ※県内局として参加することも可 [県人局] ○条件1: 三重県生まれまたは居住したことがある方が県外で運用する局 ○条件2: 第41回(2018年)の当コンテストで入賞歴があり県外で運用する局(通称: 名誉県人局) ※マルチオペ部門については代表者が条件1を満たすか、対象局が条件2を満たすこと [FMモード] 28MHz帯以上でF3Eによる交信に限る

**周波数** 全アマチュアバンド(3.8/10/18/24MHz帯を除く) ※JARLコンテスト使用周波数帯を使用

**呼出** 「CQ オール三重33コンテスト」「CQ ME TEST」 ※局種識別のため、県内局、JL局はコールサインの後に「三重県内局」「/ME」を付加し、県人局はコールサインの後に「三重県人局」「/MEJ」を付加

**コンテストナンバー** ○県内局・JL局: RS(T)+年齢(00でも可)+ME 例)59954ME ○県人局: RS(T)+年齢(00でも可)+MEJ ○県外局: RS(T)+年齢(00でも可) ※年齢を送信することを避けたい場合は00

**交信相手** ○県内局, JL局, 県人局: すべてのアマチュア局(海外局を含む) ○県外局: 県内局またはJL局, 県人局

### (別表) 参加部門

種目	コードナンバー				
	県内局	JL局	県人局	県外局	
電信電話部門 シングルオペ	マルチバンド	XA1	XB1	XC1	XD1
	3.5MHz	XA2-3.5		XC2-3.5	XD2-3.5
	7MHz	XA2-7		XC2-7	XD2-7
	21MHz	XA2-21		XC2-21	XD2-21
	50MHz	XA2-50		XC2-50	XD2-50
	144MHz	XA2-144		XC2-144	XD2-144
	FMモード	XA3		XC3	XD3
マルチオペ	マルチバンド	XA4		XC4	XD4
SWL	マルチバンド	XA5		XC5	XD5
電信部門 シングルオペ	マルチバンド	CA1	CB1	CC1	CD1
	1.9MHz	CA2-1.9		CC2-1.9	CD2-1.9
	3.5MHz	CA2-3.5		CC2-3.5	CD2-3.5
	7MHz	CA2-7		CC2-7	CD2-7
	21MHz	CA2-21		CC2-21	CD2-21
	50MHz	CA2-50		CC2-50	CD2-50
	144MHz	CA2-144		CC2-144	CD2-144
マルチオペ	マルチバンド	CA4		CC4	CD4
SWL	マルチバンド	CA5		CC5	CD5

### 得点

参加局種	交信相手局			
	県内局	JL局	県人局	県外局
県内局	3点	3点	1点	1点
JL局	3点	3点	1点	1点
県人局	3点	3点	1点	1点
県外局	3点	3点	1点	無効

※同一バンドではモードが異なっても1回のみの交信が有効

**マルチプレイヤー** 異なる年齢の数 ※バンドが異なれば同じ年齢も有効 ※00も有効

**総得点** 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

**書類提出** ○JARL様式のログ・サマリーを使用 ○封筒には「コンテストログ在中」と朱書 ※書類提出は1部門のみ

**提出先** ○JARL三重県支部 〒514-0052 三重県津市神納町11-25長谷川方 ○電子メール: [log-contest@jarl-mie.com](mailto:log-contest@jarl-mie.com)宛に送信 ※提出データ形式などはJARLコンテスト委員会制定の方法に準ずる ※詳細は支部HP参照, できる限り電子ログによる提出を希望

**締切** 5月31日(金)消印有効

**表彰** ○各部門とも参加局数10局以下1位, 11~30局3位まで, 31局以上5位までに賞状 ○県外局, 県人局のシングルオペ50MHz, 144MHz部門では上位1/2以内のエリア1位に賞状 ○日本以外のカントリー1位に賞状 ○各部門33位を特別賞として賞状 ○1位の局には県内協賛クラブまたは個人より楯が贈られることがある ○県内登録クラブ対抗の1位に楯を, 上位に賞状

**禁止事項** ○クロスバンド, クロスモード, レビータによる交信 ○同一バンド2波以上の同時発射 ○シン

グロベ局の2波以上の同時発射 ○マルチオベの複数地点からの運用

その他 ○県内登録クラブ対抗はその構成員のシングルオベ、登録クラブが所有する社団局(1局のみ)のマルチオベの得点の和で競う ○問合せはSASEまたはEメールに限る ※問合せ専用: info-contest@jarl-mie.com ○結果冊子を希望する場合は82円切手を同封、SASE不可 ○結果は支部HP <http://jarl-mie.com> にて発表 ○その他、JARL コンテスト規約に準ずる

### フィールドミーティング2019

たまには野外でアマチュア無線を楽しみましょう。日中から夜間まで盛りだくさんです。夕食はBBQでキャンプ気分を味わいましょう。支部が開設する社団局の公開運用もあります。自宅では運用できない方やSSB・CW未体験の方も思いきり発散ができるので毎回人気があります。従事者免許証をお忘れなく。日中の行事は参加費無料です。

日時 5月25日(土)13:00受付~26日(日)10:00予定  
※雨天決行(行事内容は変更します)

場所 青山高原保健休養地キャンプ場 津市白山町伊勢見 ○伊勢自動車道久居ICから西へ約40分

内容 ○移動運用を始めてみませんか? パート2  
13:30~ ○FOXハンティング:144MHz帯15:00~ ○支部社団局JJ2YJCの移動運用 ○ビンゴゲーム16:00~

宿泊 貸別荘(風呂付)、持込みテントを使用 ※人数制限あり、近くに天然温泉

予約等 ○昼間の行事への参加は無料 ○夕方からのバーベキュー参加と宿泊は、事前予約 BBQ:2,500円  
宿泊:4,000円程度 ○予約者には受付確認と詳細を送付 ○参加費・予約方法など詳細は、必ず支部HP参照 <http://jarl-mie.com/>

3エリア

## 関西地方

### 地方本部

#### 関西VHF コンテスト

日時 5月11日(土)21:00~12日(日)12:00

参加資格 ○管内局:近畿総合通信局管内で運用のアマチュア局(例)JA3RL, JA3YRL/3, JA1YRL/3  
○管外局:前記以外の日本国内のアマチュア局 ※8J, 8Nで始まる局の参加は歓迎するが、提出ログはチェックログ

使用周波数帯 28MHz帯以上の各アマチュア帯 ※28~430MHz帯の使用周波数については、JARLの規約に準じる。1200MHz帯以上は総務省告示の使用区別による

呼出 ○電話「CQJA3コンテスト」 ○電信「CQJA3TEST」  
交信相手局 ○管内局:日本国内の局 ○管外局:管内局に限る

コンテストナンバー ○管内局:RS(T)+市、郡または区ナンバー ○管外局:RS(T)+都県または北海道の地域のナンバー

得点 1交信1点 ※同一バンドでの重複交信は1交信を除き電波型式が異なっても得点としない

マルチプレイヤー ○管内局:管内の異なる市郡区、管外の異なる都県・北海道の地域 ○管外局:管内の異なる市郡区

総得点 シングルバンド:当該バンドの得点の和×当該バンドで得たマルチの和 ○マルチバンド:各バンドの得点の和×各バンドで得たマルチの和

#### 参加部門・種目

種目	電信部門		電信電話部門	
	コード		コード	
	管内局	管外局	管内局	管外局
マルチバンド	KCM	CM	KFM	FM
28MHzバンド	KC28	C28	KF28	F28
50MHzバンド	KC50	C50	KF50	F50
144MHzバンド	KC144	C144	KF144	F144
430MHzバンド	KC430	C430	KF430	F430
1200MHzバンド	KC1200	C1200	KF1200	F1200
2400MHzバンド	KC2400	C2400	KF2400	F2400
5.6GHz以上マルチバンド	KC5600	C5600	KF5600	F5600
マルチオベマルチバンド	KCC	CC	KFC	FC

必ず該当のコードをサマリーシートに記入

※電話のみの参加は「電信電話部門」に含む

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用地点変更 ○シングルオベの2波以上の同時発射 ○マルチオベの同一バンド内における2波以上の電波の同時発射 ○マルチオベの複数地点からの運用 ○レピータによる交信 ○シングルオベが複数のコールサインで書類を提出すること ○マルチオベとして参加した人が、同一地点において他の局で参加すること ※そのマルチオベ局の得点とするのも書類提出もできない

書類提出 ○参加局は、両部門を通じて1つの種目のみに提出 ○電子メールによる提出を推奨 ○電子ログ:JARL制定のものまたはこれに準じる形式で本文に記入し、ja3test@jarl.com に送る ○件名:「(あなたの)コールサイン」 ○FD, MO, SDなどのメディアでの提出は無効 ※電子ログ提出時のお願いと注意事項は、<http://www.eonet.ne.jp/~ja3-test/>を参照 ○郵送:JARL制定のサマリー・ログシートまたはこれと同形式のものを使用 〒569-1032 高槻市宮之川原 2-3-10 上村方 JARL 関西地方本部コンテスト委員会宛てに送付

提出期限 6月12日(水)電子メール、郵送ともに

賞 各部門、各種目ごとに参加局数に応じて、上位の局に賞状、それに含まれない、その種目の上位30%に含まれる各府県(管外の局は各エリア)の最高得点局に賞状

審査 JARL コンテスト規約に準じる

注意事項 ○コンテスト結果送付希望局は、SASE(返信用封筒、長形3号に自分の住所・氏名を記入し82円切手を貼る)を同封 ○サマリーは記入する個所が多いので記入もれがないようにする。宣誓に対する日付、署名、捺印(サイン)もお忘れなく ○移動局の場合は、移動先を必ず記入 ○社団局・マルチオベは書面の場合はオペレータの資格・コールサイン(氏名)を意見欄に記入、電子ログ提出時はマルチオベリストの欄に記入 ○電子ログによくある間違いとして、送受信レポートにRS(T)だけが書かれていたり、RS(T)が抜けている ○オリジナルログの提出を求める場合

がある  
クレーム JARL NEWSで結果発表後20日以内に連盟本部に準じた書面で、上記書類提出先まで「関西VHFコンテスト・クレーム」と明記

## 第24回関西アマチュア無線フェスティバル (KANHAM2019)

関西地方本部では今年も7月20日・21日の両日、大阪府池田市の池田市民文化会館で関西アマチュア無線フェスティバル KANHAM2019を開催します。

### 【開催の概要】

名称 第24回関西アマチュア無線フェスティバル (KANHAM 2019)

日時 7月20日(土)10:00~17:00, 21日(日)10:00~16:00

会場 池田市民文化会館, 豊島野公園, 池田市立カルチャープラザ

主催 関西アマチュア無線フェスティバル実行委員会  
JARL関西6府県支部(大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・滋賀県・和歌山県の各支部)

テーマ 「アマチュア無線知らないって? ポーっとしてんじゃねーよ!」

今年も各種の展示や催事が盛りだくさんです。楽しいイベントに大いに期待しましょう。

出展開催要項, 各種催事・イベントなどの詳細は、決まったものから、KANHAM公式サイトにご案内します ※KANHAM公式サイト <http://www.jarl.gr.jp/kanham> ※詳細はP45参照

## 奈良県

### 奈良ARDF練習会

支部では、今年もARDF練習を次の要領で開催します。会員や青少年の皆様、ぜひお誘い合わせのうえ多数のご参加をお待ちしています。

日時 5月5日(日/祝) ※小雨決行

受付 13:30~14:00 ※事前申込みは不要。当日、直接会場へお越しください

集合 アイコムならやま研究所前駐車場 奈良市左京6-5-7 JR大和路線平城山駅下車徒歩10分 駐車場あり

周波数 3.5MHz (FOX-O競技形式)

参加料 無料

準備物 ARDF用の3.5MHzの受信機を持参。必要に応じて飲み物や救急薬品等

内容 発振器を用意しますので電波方向探知の腕慣らしをしたい方はどんどん参加してください。練習会ですので、初心者には探索方法の指導もします

注意 集合場所が昨年までの練習会とは異なります。研究所内見学等はありません

担当 奈良育英学園情報技術部 アマチュア無線若草山クラブ

問合せ JR3BKH 中田雅之(jr3bkh@jarl.com)

※開催の詳細は、支部HP (<http://www.jarl.com/nara/>)に掲載

### Report CW実技講習会開催

2019年1月20日, 生駒郡斑鳩町の「いかるがホール」で、

CW実技講習会を開催しました。講習会は「資格はあるが実践体験が少ない」「海外とCWでQSOしたいが自信がない」といった方々を対象におこなっています。

今年も特に講義を減らして実践に力を入れ、マンツーマンに近い状態で、受講者皆様のCWレベルに応じて、それぞれに最適なレベルで、なるべく多くの時間を割いての講習をおこないました。

CW講習会用に、支部オリジナル設計の「エレキー内蔵7MHz CW QRPp 送受信機」を使用し、各自がキーとヘッドホンを接続して実践に近い状態でのQSO練習もおこなっています。

講師先生からのアドバイスで、CW上達のコツ、それは「継続は力なり」日々の練習が重要で必ず毎日練習すること。それ以外に修得方法はない。また、上達してからCWを始めようとするのは間違いです。すぐ実践開始、そしてQSOで「恥をかけ!!」汗をかかないと上達はないとのお話には、みなさんは共感をされていました。

奈良県内にとどまらず、他エリア、他府県から多数の方々の受講をいただき、趣味の世界、経験や年齢など関係なく、意欲的に取り組み、自分を磨き、さらに高めていこうとする共通の熱意を感じさせられました。

受講者は10名(奈良県内5名, 県外5名)で、講師は7名でした。



## 大阪府

### Report 技術講演会開催



2019年2月10日, 池田市民文化会館にて、技術講演会(ゼロから始めるFT8)を開催しました。講師はJF1RPZ/JN3TMW 出田(いづた)さん。資料はJARL NEWS冬号をもとに39ページに加筆, 詳しく講演して貰いました。お陰様で50部用意した資料がすべてなくなりました。